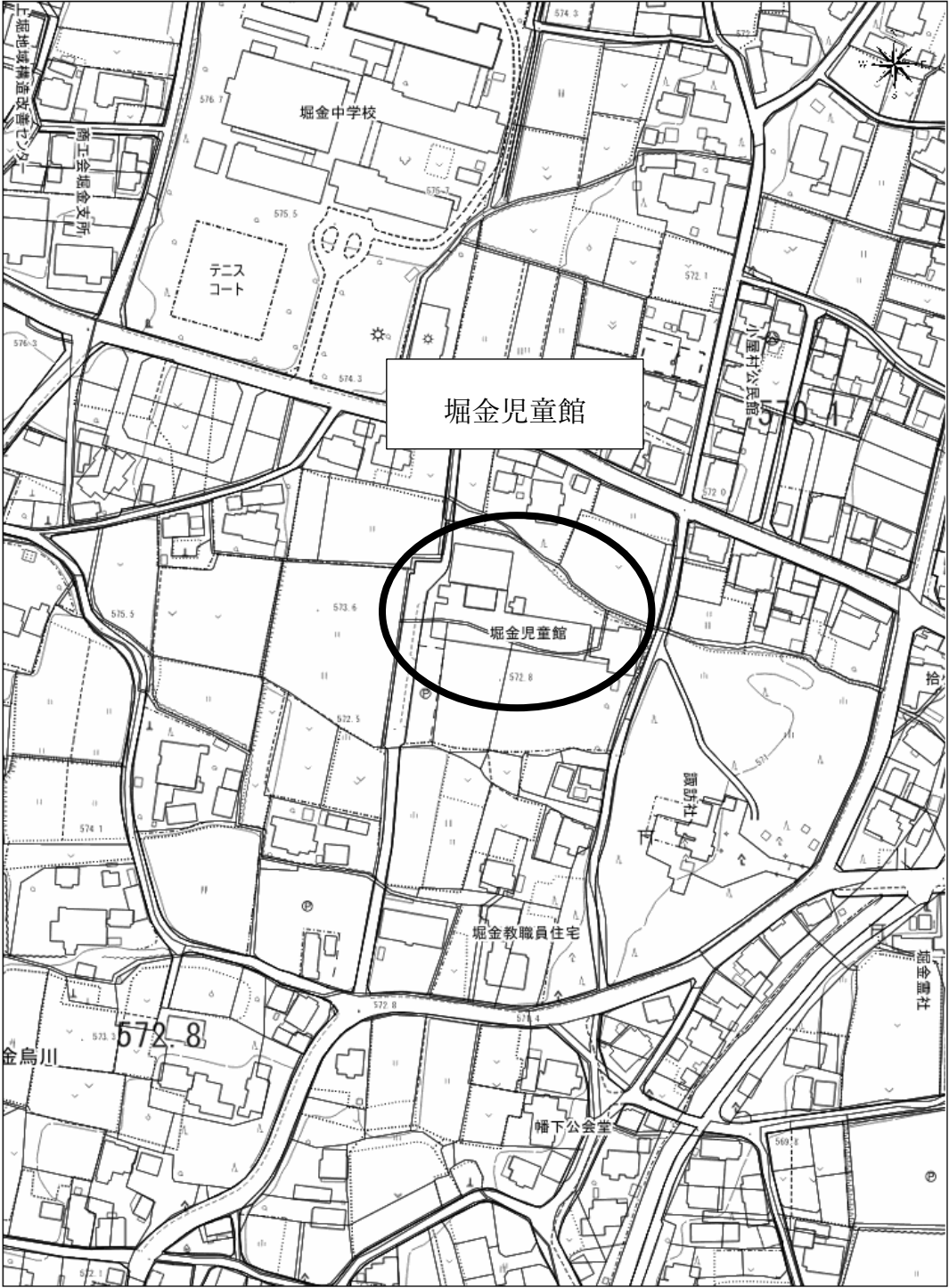


工 事 名	令和7年度(債務負担行為)堀金児童館遊戯室 空調設置工事														
施 工 箇 所	安曇野市 堀金児童館														
設 計 概 要										施 工 方 法			請 負		
堀金児童館遊戯室へエアコンを設置する ・遊戯室へエアコン8台設置 ・上記設置に伴うキュービクル改造、電気工事等										施 工 期 間			契約日～令和8年6月30日		
										担 当 課			子ども家庭支援課 児童青少年係		
										工 事 担 当 課			財産管理課 施設経営担当		
										契 約 保 証 方 法			金 銭 的 保 証		
<ul style="list-style-type: none"> ・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、ℓ、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。 															

金抜設計書

令和7年度（債務負担行為）堀金児童館遊戯室空調設置工事

位置図



	名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
	令和7年度(債務負担行為)堀金児童館遊戯室空調設置工事						
	総 括 表						
I	直接工事		1.0	式			
	直接工事費計						
II	共通費						
	共通仮設費 指定仮設		1.0	式			
	比率計上		1.0	式			
	純工事費						
III	現場管理費		1.0	式			
	工事原価						
IV	一般管理費		1.0	式			
	積算価格						
V	消費税						10.00%
	総合計						

	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	共通仮設 指定仮設費						
		科目内訳書					
1	指定仮設		1.0	式			
	B. 合計						

	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	指定仮設						
	堀金児童館						
	仮囲い 工程による張替え共	ホリゾネットH1.0m 鉄杭φ16/H1.5@2000	160.0	m			
	ガードフェンス	鋼製H1.8	22.0	m			
	交通誘導員	6名想定	6.0	人			
	小計						
	1.小計						

	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
I	直接工事						
		種 目 内 訳					
A	機械設備工事		1.0	式			
C	電気設備工事		1.0	式			
D	建築工事		1.0	式			
	I-計						

	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
Ab-1	堀金児童館 遊戯室空調設備工事						
	ACP-1 空冷パッケージエアコン 寒冷地仕様	標準シングル 160形 冷/暖房能力14.0KW/16.0KW	2.0	台			
		室外ユニット 室内ユニット					
		防護ネット 床置型					
		本体組込リモコン、木台、木台固定用部品					
	防振架台	市販品使用	2.0	台			
	防振金具	市販品使用	2.0	台			
	ドレンポンプ 5m	市販品使用	2.0	台			
	ACP-2 空冷パッケージエアコン 寒冷地仕様	標準シングル 112形 冷/暖房能力 10.0KW/11.2KW	3.0	台			
		室外ユニット 室内ユニット					
		防護ネット 壁掛型					
		ワイヤレスリモコン					
	防振架台	市販品使用	3.0	台			
	防振金具	市販品使用	3.0	台			
	ACP-2 空冷パッケージエアコン 寒冷地仕様	標準シングル 112形 冷/暖房能力 10.0KW/11.2KW	3.0	台			
		室外ユニット 室内ユニット					
		防護ネット 天吊型					
		ワイヤレスリモコン					
	防振架台	市販品使用	3.0	台			
	防振金具	市販品使用	3.0	台			
	次頁へ続く						

	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	防球ガード	壁掛用	3.0	台			
	防球ガード	天吊用	3.0	台			
	防球ガード運送費	チャーター便	1.0	台			
	機器据付費	機器据付8セット、防振架台、ドレンポンプ設置共 設置用ケミカルアンカー-M12×160 32本	1.0	式			
	機器搬入費	機器搬入 AC-1 2台、AC-2・3 6台	1.0	式			
	気密試験・冷媒液充填	真空引き共	1.0	式			
	試験・調整		1.0	式			
	メーカー試運転デモ取作業		1.0	式			
	防球ガード設置費	AC壁掛用3台、AC天吊用3台	1.0	式			
	既存暖房機撤去	2台	1.0	式			
	ガラス窓アルミパネ取替	パネ取替					
	冷媒配管 屋内一般 露出	9.52φ/15.88φ 被覆厚10/20mm	21.0	m			
	冷媒配管 屋外架空	9.52φ/15.88φ 被覆厚10/20mm	28.0	m			
	ドレン配管 屋内一般	20φ AC	21.0	m			
	ドレン配管 屋内一般ラッキング内	20φ VP	32.0	m			
	ドレン配管 保温工事	20φ c・(口)・VII	20.0	m			
	次頁へ続く						

	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
Ab-1							
	ステンラッキング 材工	屋外露出(125A 相当)	14.0	m			
	渡配線 屋内ラッキング内、屋外ラッキング内	EM-EEF-2.0mm-3C	14.0	m			
	アース線 屋内ラッキング内、屋外ラッキング内	EM-IE-2.0mm	14.0	m			
	リモコン配線 金属線び内	EM-CEE-1.25°-2C					
	ワイヤードリモコン取付	露出型					
	発生材処分						
	発泡スチロール処分		40.0	kg			
	廃プラスチック処分		1.0	m3			
	混合廃棄物(安定型)処分		2.0	m3			
	収集運搬費		1.0	式			
	Ab-1 計						

	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
Cb-1	堀金児童館 遊戯室電気設備工事						
	受変電設備改修	E-02,E-03図面参照	1.0	式			
	電線管	PE-54	4.0	m			
	電線管	Z-G28	26.0	m			
	電線管	Z-G28ノーマル	1.0	個			
	金属可とう電線管	F30被覆付	9.0	m			
	地中埋設電線管	FEP80	50.0	m			
	地中埋設電線管	FEP65	35.0	m			
	地中埋設電線管	FEP30	90.0	m			
	掘削・埋戻し・残土処理 1式	建築工事					
	砂	サンドクッション用	24.0	m3			
	埋設シート	W150 2倍	115.0	m			
	埋設標	コンクリート製	10.0	個			
	ハンドホール	H1-9	1.0	個			
	エアコン盤	自立防水型	1.0	面			
	エアコン盤基礎 1式	建築工事					
	プルボックス	500*500*500WPSUS	1.0	個			
	プルボックス	400*400*400WPSUS	1.0	個			
	プルボックス	300*300*300WPSUS	1.0	個			
	次頁へ続く						

	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
Cb-1							
	ケーブル	EM-CET100°(FEP管内)	55.0	m			
	ケーブル	EM-IE22°(FEP管内)	55.0	m			
	ケーブル	EM-CE8°-4C(管内)	8.0	m			
	ケーブル	EM-CE8°-4C(FEP管内)	80.0	m			
	ケーブル	EM-CE8°-4C(隠蔽)	30.0	m			
	ケーブル	EM-CE5.5°-4C(管内)	25.0	m			
	ケーブル	EM-CE5.5°-4C(FEP管内)	110.0	m			
	ケーブル	EM-CE5.5°-4C(隠蔽)	16.0	m			
	電動機結線		8.0	台			
	電気保安管理者検査費		1.0	式			
	電力会社申請手続費		1.0	式			
	トランス処分費		260.0	kg			
	トランス収集運搬費		1.0	回			
	Cb-1 小計						

	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
D	建築工事	科目内訳書					
Db	堀金児童館						
Db-1	直接仮設工事		1.0	式			
Db-2	土,コンクリート工事		1.0	式			
Db-3	鋼製、木製建具工事		1.0	式			
Db-4	雑工事		1.0	式			
	Ab 小計						
	合計						

	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
Db-1	直接仮設工事						
	養生費	仕上養生	367.0	m ²			
	清掃片付け		367.0	m ²			
	引き渡し前清掃		367.0	m ²			
	混合廃棄物(安定型)処分		2.0	m ³			
	収集運搬費		1.0	式			
	合計						

	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
Db-2	堀金児童館 土,コンクリート工事						
	イ 管路掘削,埋戻し 砕石部 管路掘削	0.8*0.6*66	31.7	m3			
	埋戻し、発生土利用	0.6*0.45*66	17.8	m3			
	発生土処分		13.6	m3			
	砕石復旧		39.6	m ³			
	A 室外機用コンクリート架台 既設埋め土部分	電気設備*1 空調設備*3	4.0	基			
	B 室外機用コンクリート架台 インターロッキング部分	空調設備*1	1.0	基			
	C 室外機用コンクリート架台 階段部分	空調設備*4	4.0	基			
	合計						

	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
Db-3	堀金児童館 建具工事						
	SW-01 スチールパネ	900*1400 穴あけ加工共	3.0	枚			
	パネ輸送費		1.0	式			
	パネ入れ込み手間		3.0	枚			
	ガラス外し手間		3.0	枚			
	残材処理費		3.8	m ²			
	コーキング取り外し,取付施工		27.7	m			
	運搬搬入費		1.0	式			
	法定福利費		1.0	式			
	WD-05 新設 格子戸		2.0	ヶ所			
	三方枠下地加工		2.0	ヶ所			
	金物工事		1.0	式			
	運搬取付費		1.0	式			
	法定福利費		1.0	式			
	合計						

	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
Db-4	堀金児童館 雑工事						
	a 壁付AC用 内壁下地補強		3.0	ヶ所			
	b 床置きAC用 天井補修、三方枠設置		2.0	ヶ所			
	c 天吊AC用 斜め天井→天井水平改修		3.0	ヶ所			
	d 配管取付用 軒天撤去復旧		1.0	ヶ所			
	窓配管ハ° 初塗装	内部外部OP塗装	3.0	ヶ所			
	エアコンモイ取付		6.0	ヶ所			
	法定福利費		1.0	式			
	天井点検口	アルミ製内外アルミ目地枠/450角	7.0	ヶ所			
	壁点検口	アルミ製内外アルミ目地枠/450角	2.0	ヶ所			
	合計						

現場説明書

安曇野市 総務部 財産管理課 施設経営担当

1. 件名（工事名称） 令和7年度（債務負担行為）堀金児童館遊戯室 空調設置工事

2. 工事場所： 安曇野市 堀金児童館

3. 工事概要： 堀金児童館遊戯室のエアコン設置工事
・遊戯室へエアコン8台の設置
・上記工事によるキュービクル改造、電気工事等

4. 工期：契約日より 令和8年6月30日まで

5. 一般事項について

(1)現場説明会

本件の内容は、現場、入札心得、入札公告、特記仕様書、設計図書、安曇野市建築工事の手引等関連する仕様書類、長野県建設工事標準請負契約約款に基づき市が定める契約書（案）及び現場説明書（以下「設計図書等」という。）によるものとし、現場説明会は実施しない。

(2)設計図書等に対する質問及び回答について

設計図書等に関する問い合わせは、「入札公告」記載のとおりとし、入札執行が完了するまでの間、本件に関する面談又は電話（ただし、指定の問い合わせ先は除く。）等は一切認めない。

(3)工事費内訳書の提出

入札時の工事費内訳書提出については「入札公告」による。

(4)工事費内訳書記載数量は参考数量とする。

6. 本工事における特記事項

(1)工事用地等

本工事に必要な用地は、以下のとおり。

使用目的	使用場所・面積
資材置場	敷地内
駐車場	同上敷地
現場事務所	同上敷地

(2) 排水への対応

本工事施工に伴う排水は、沈殿処理・Ph 管理等の各法令を守り、自然環境等へ悪影響を及ぼすことのないよう適正に処理し、特に指示のある場合を除き近傍の公共用水域又は排水路等に排水する。また、排水路等は、常に適切な維持管理を行い、従前の機能を損なわないようにすること。ただし、周辺水路についての排水は、管

理者と協議のうえ、同意を得ること。

(3) 工事着手前に事前のお知らせをおこなうこと。また看板等を設置して、工事内容の周知を行うこと。

(4) 夜間、早朝及び休日での施工を実施する場合は監理者・監督員と打合せを行い、監理者・監督員の承諾を得たのちに、必要な場合は近隣への事前通達のうえ施工すること。

(5) 周辺施設利用者及び周辺住民の安全に十分配慮すること。

(6) 感染症対策は十分に講じること。

(7) 各官公庁手続きについて、

事前に監督員・監理者が申請書類等の内容確認をしてから提出すること。

(8) 残土関係

・本工の施工において生じる発生土の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

・建設発生土

受入れ場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

(9) この工事は執務並行型の工事である。

(10) 本工事は、「週休2日工事実施要領」週休2日工事の対象である。

なお、週休2日の取組実績に応じて、単価の補正を行い、設計変更を行うものとする。

(工事発注時は4週8休(通期)を想定した設計単価で積算している)

7. ~~本工事に関連する別途発注工事の予定~~

発注機関	工事名	工期	工事内容	備考

~~・本工事に近接・競合する工事の予定~~

発注機関				

~~・改修工事における工事個所の順番は図のとおり。~~

8. 安全対策関係

① 交通誘導警備員

受注者が交通誘導業務を他人に委託する場合は、受託者は警備業法第4条の規定により公安委員会から警備業の認定を受けた者であること。

② 安全施設

発注者が想定している仮設(ゲート、仮囲い等)については、仮設計画図に示したとおり。受注者は明示された条件に基づき、自主的に工法を選定し、構造設計等必要な検討を行い施工するものとする。(任意仮設)

なお、明示した条件と現場が一致しない場合や明示されていない条件について予期することができない特別な状態が生じた場合において、必要と認められるときは設計変更の対象とする。

9. 工所用道路関係

現場への工事関係車両の入退場の路線は事前に監督員と協議をすること。

10. その他

火災保険等への加入期間は、請負契約後から契約工期末日後 14 日までとする。

11. 工事請負契約書（案）に関する事項について

第 39 条（債務負担行為に係る契約の特則）関係

各会計年度における請負代金の支払限度額の割合は、次のとおりとする。

令和 7 年度	40%
令和 8 年度	60%

特記仕様書（共通事項）

総務部 財産管理課

1. 保険等

建物（施設）引渡しまで工事受注者は、現場説明事項・施工条件明示事項に定める保険に加入しなければならない。加入期間は原則として工事着手日とし、その終期は工事しゅん工後14日以降とする。

2. 各種調査等に対する協力について

本工事について、発注者が自ら又は、発注者が指定する第三者が行う下記調査等に対して、協力しなければならない。

(1) 公共事業労務費調査等

(2) 資材調査、建設副産物実態調査等

3. 工事検査

施工途中において総務部契約検査課職員または、発注機関の長の指定する職員による抜打ち検査を実施することがあるので、検査に協力すること。

4. 被害届等

暴力団関係者から工事妨害による被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出すること。

5. 工事实績情報サービス（CORINS）の登録について

(1) 請負金額が500万円以上（税込）の工事については、工事实績情報サービス（CORINS）の登録をすること。

(2) 登録する場合は、「登録のために確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受け、次に示す期間内に（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）に登録の手続きを行うこと。また、登録機関発行の「登録内容確認書」が届いた場合は、速やかに監督員に提示すること。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

① 工事受注時契約締結後10日以内

② 登録内容の変更時変更契約締結後10日以内

③ 工事完成時工事完成後10日以内

6. 施工体制台帳に係る書類について

(1) 工事受注者は、請負契約した全ての下請業者について、建設業法に定める「施工体制台帳」とそれに係る書類及び「施工体系図」を作成し、工事期間中工事現場に備え付けるとともに、その写しを監督員に提出すること。

(2) 「施工体系図」は工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲示を行うこと。

(3) 次の業種についても請負契約に該当するため、(1)と同様とする。

・ 1日で完了する請負契約、少額な作業・雑工の請負契約

・ クレーン作業、コンクリートポンプ打設等の日々の単価契約で行っている場合

・ クレーン等の業種オペレーターを機械と一緒にリース会社から借上げる場合

7. 主任技術者及び監理技術者の専任について

主任技術者又は監理技術者（以下「監理技術者等」という。）が専任を求められる工事である場合、監理技術者等を専任で設置すべき期間は契約工期が基本となるが、次の期間については、専任を要しない。なお、具体的な期間については、監督員との打合せにおいて定めることとする。

- ① 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入、または仮設工事等が開始されるまでの期間）
- ② 自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間
- ③ エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- ④ 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間

8. 産業廃棄物等の取扱い

- (1) 廃棄物の処理に当たっては、受注者が自ら処理（分別、保管、収集、運搬及び処分の一連の行為）するときには、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という。）に基づき、適正に行うこと。
- (2) 廃棄物の処理の全部又は一部を委託する場合は、廃棄物処理法に基づく処理を業として許可を取得している者に委託すること。また、施工前に産業廃棄物処理委託契約書の写し、産業廃棄物処理業の許可証の写し、許可運搬車両一覧並びに処分地の案内図等をまとめた「廃棄物処理計画書」を監督員に提出すること。
- (3) しゅん工した時は、廃棄物ごとに処理数量を集計し、積込み状況の写真、処分状況の写真を添付した「廃棄物等処理報告書」を監督員に提出するとともに、マニフェストA票、B2票、D票並びにE票の原本（廃棄物の種類ごとに1セット）を提示すること。

9. 再生資源利用促進計画書等

「資源の有効な利用の促進に関する法律」（ラージリサイクル法）に基づき、受注者は、工事の着手前に「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」を作成すること。

また、しゅん工後に「再生資源利用促進実施書」及び「再生資源利用実施書」を作成し、監督員に提出すること。

対象工事：ラージリサイクル法に規定する一定規模以上の工事

作成方法：COBRIS（建設副産物情報交換システム※）を利用すること。

※（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）が提供する建設副産物の情報交換サービス

10. 安全対策関係

- (1) 工事現場においては、労働災害、公衆災害防止に努めるとともに、全作業員を対象に定期的に安全教育、研修及び訓練を行うこと。
- (2) 安全教育、研修及び訓練については、工事期間中に月一回以上実施し、この結果は工事日誌へ記録するほか工事写真等も整理のうえ提出すること。なお、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。
- (3) 足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について（厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きや

すい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

11. 環境対策関係

- (1)現場で使用する機械は、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型建設機械とすること。
- (2)夜間、早朝等の稼動を避けること。ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。なお、運搬ルートを選定に当たっては影響の少ないルートを選定すること。
- (3)汚水、汚濁、土砂の流失防止に努めること。また、表土復元等環境の回復に努めること。
- (4)熱帯材合板型枠は、極力使用しないこと。

12. 過積載の禁止

(1)工事の施工計画にあたって、施工計画書に次の事項を具体的に記載するとともに、施工時においても遵守すること。

- ①積載重量制限を超過しての建設発生土の処理及び資機材（以下「資機材等」という。）の積載重量の厳重チェックを行うこと。
- ②過積載を行っている資材等納入業者からの資機材等購入は行わないこと。
- ③過積載を防止するため、資機材等の購入にあたっては、納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- ④資機材等の運搬には、さし枠装着車、物品積載装置等の不正改造した車輛及び不表示車等を使用しないこと。また、同車輛からの資機材等の引き渡しを受けないこと。
- ⑤下請業者や資機材等納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けた者または車輛を使用した業務等において悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。
- ⑥飛散の恐れがあるものについては、飛散しないような処置を行い運搬すること。
- ⑦土砂等の運搬に関する事業者の選定に当たっては、「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、同法第12条の規定に基づき届け出た団体構成員の雇用に努めること。

(2)以上の点について、下請業者についてもこれに準じ徹底すること。

13. ~~セメント及びセメント系固化材を使用した改良土について~~

- ~~(1)セメント及びセメント系固化材を使用した地盤改良及び改良土を再利用する場合は、六価クロム溶出試験を行い、その結果について監督員に報告する。~~
- ~~(2)セメント及びセメント系固化材とは、セメントを含有成分とする固化材で、普通ポルトランドセメント、高炉セメント、セメント系固化材、石灰系固化材をいい、これに添加物を加えたものを含める。~~
- ~~(3)六価クロム溶出試験は「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」（以下「実施要領（案）」という。）により実施し、土壤環境基準を超えないことを確認する。~~

14. アスベスト建材使用箇所等の事前調査

(1)石綿等による健康障害を防止するため、とりこわし、改修工事の解体及び撤去等作業前、

図面・施工範囲目視、その他適切な方法によるアスベスト含有材料の有無について調査を行い、報告書を監督員に提出する。アスベスト含有材料が無かった場合においても書面にて報告を行う。

報告書の記載内容

- ① アスベスト材料の種別
- ② アスベスト形状、飛散可能性の有無
- ③ 製造所・製品名称、製造所の公表するアスベスト含有率

なお、上記調査において、アスベスト分析調査が必要な場合は別途監督職員と協議を行う。

- (2) 監督員の指示による「石綿（アスベスト）の事前調査結果」、「建築物等の解体・改修等作業に関するお知らせ」について、公衆の見やすい場所に掲示を行う。

15. 建設業退職金制度について

- (1) 工事受注者は、自ら雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に共済証紙を貼付すること。
- (2) 工事受注者が下請契約を締結する際は、下請業者に対して、建退共制度の趣旨を説明し下請業者が雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙をあわせて購入し現物により交付すること、または建退共制度の掛金相当額を下請代金中に算入することにより、下請業者の建退共制度への加入並びに共済証紙の購入及び貼付を促進すべきこと。
- (3) 請負代金の額が800万円以上の建設工事の請負契約を締結した時は、工事受注者は建退共制度の発注者用掛金収納書（以下「収納書」という。）を工事締結後1ヶ月以内に発注者に提出すること。なお、工事契約締結当初は工場製作の段階であるため建退共制度の対象労働者を雇用しないこと等の理由により、期限内に当該工事に係る収納書を提出できない事情がある場合又は、建退共対象労働者を使用しない場合においては、あらかじめその理由を書面により申し出ること。

16. 資材の市内産優先使用及び市内企業の優先採用

- (1) 工事受注者は、本工事に使用する材料については、規格・品質等の条件を満足するものについては、市内産資材を優先使用するよう努めること。
- (2) 工事受注者は、工事用資材の調達に当たっては、極力市内の取扱い業者から購入すること。
- (3) 下請契約を締結する際には、市内企業の採用に努めること。

17. 再資源化及び再生資源等使用状況

工事受注者は、しゅん工時にコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木くずの再資源化の状況、再生資源（再生クラッシャーラン、再生アスファルト・コンクリート、再生土砂）及び信州リサイクル製品の使用状況について、監督員へ報告すること。

18. レディーミクストコンクリート製造工場の選定について

受注者は、I類コンクリートの製造工場を、JISマーク表示認証工場（改正工業標準化法（平成16年6月9日公布）に基づき国に登録された民間の第三者機関（登録認証機関）により認証を受けた工場）で、かつ、コンクリート製造に係る指導及び品質管理を行う施工管理技術者（コ

ンクリート主任技士等)が置かれ、良好な品質管理が行われている工場(全国品質管理監査会議の策定した統一監査基準に基づく監査に合格した工場等)から選定する。

ただし、これにより難い場合は、監督員と協議する。

19. 工事進捗状況報告書

監督員の指示により、毎月の工事の進捗状況を報告書にまとめて提出する。

添付書類

- ・工事記録(工事の経過に伴う主な工事内容等の事項を記載した月報)
- ・工事打合わせ記録簿(当月分)
- ・工事写真(工事の進捗状況がわかるものを数枚)

20. 施工図等の取扱い

施工図等の著作権に関わる当該建物に限る使用权は、発注者に移譲する。

21. 設計図CADデータについて

本工事の設計図CADデータを貸与する。貸与したCADデータは、本工事の履行に必要な施工図の作成及び完成図の作成においてのみ使用することとし、それ以外の目的で使用してはならない。

22. 完成写真の著作権の権利等について

工事受注者は、完成写真の撮影者との契約にあたって、以下の事項を条件とすること。

- ① 完成写真は、市が行う事務並びに市及び市が認めた公的機関の広報に、無償で使用することができる。この場合において、著作者名を表示しないことができる。
- ② 以下に掲げる行為をしてはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を得た場合は、この限りではない。

イ. 完成写真を公表すること。

ロ. 完成写真を他人に閲覧させ、複写させ、又は譲渡すること。

23. 高度技術・創意工夫・社会性に関する実施状況の提出について

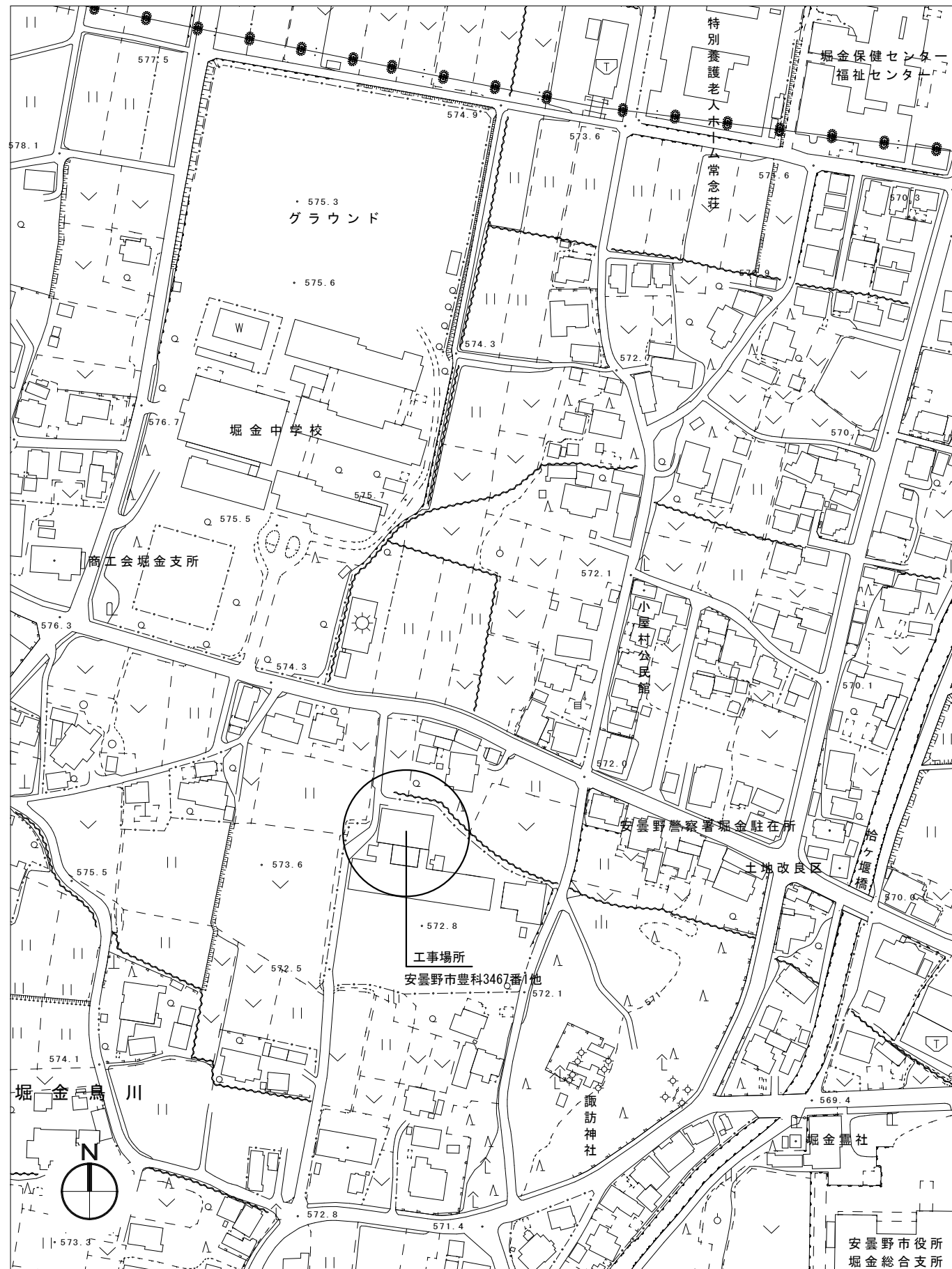
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は、地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、施工に先立ち所定の様式により提出することができる。

高度技術・創意工夫・社会性等の具体的内容がある場合は、「別添様式」及び、「説明資料」を提出すること。なお、用紙サイズはA4版とする。

24. 工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象に関する情報の通知について

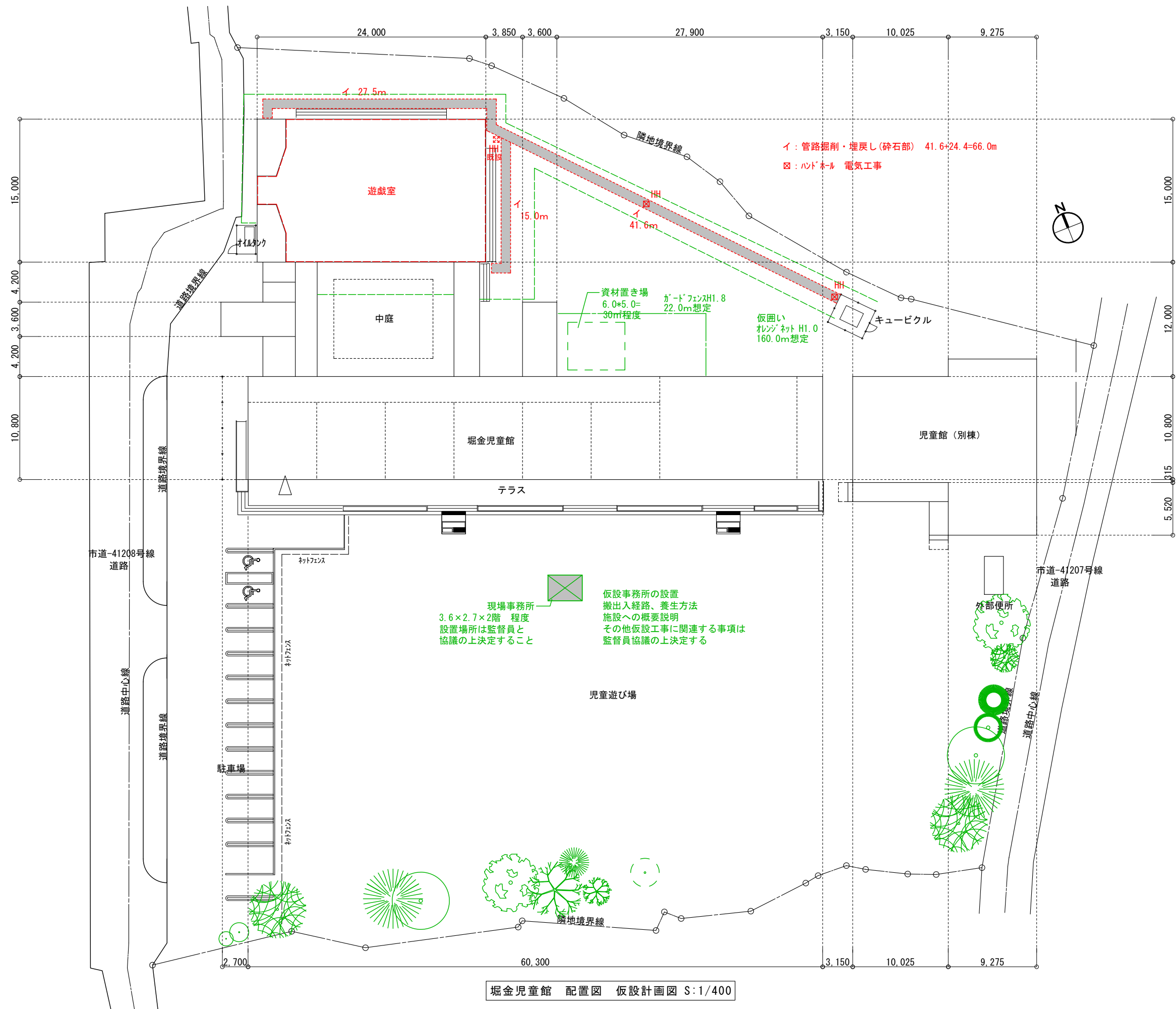
落札者(随意契約の場合にあっては、契約の相手方)は、建設業法(昭和24年法律第100号第20条の2第2項に基づき、工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象が発生するおそれがあると認めるときは、落札決定(随意契約の場合にあっては、契約の相手方の決定)から請負契約を締結するまでに、契約を担当する者に対して、その旨を当該事業の状況の把握のため必要な情報を合わせて通知すること。

令和7年2月12日適用版



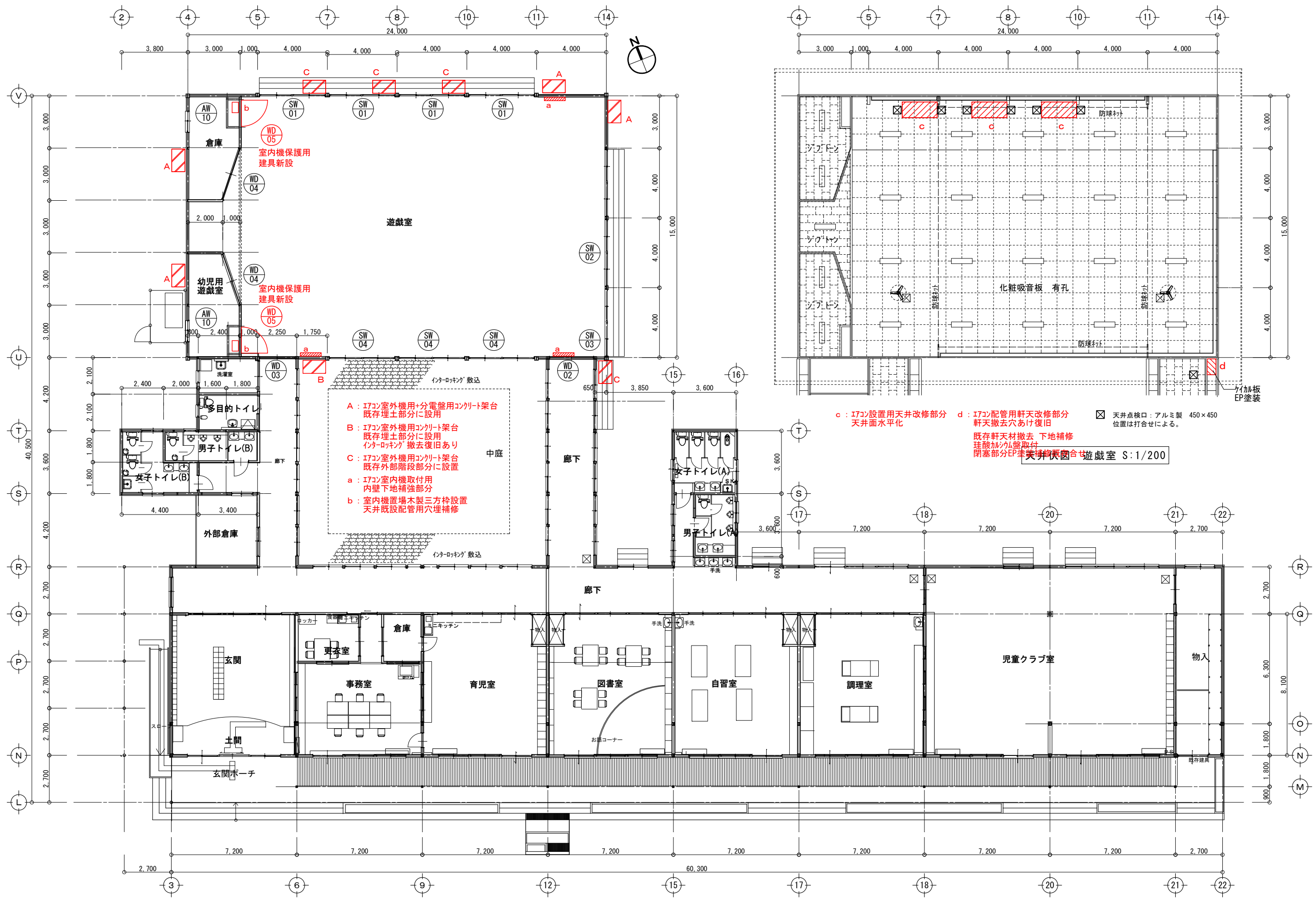
位置図 堀金児童館 S:1/2,500





掘金児童館 配置図 仮設計画図 S:1/400





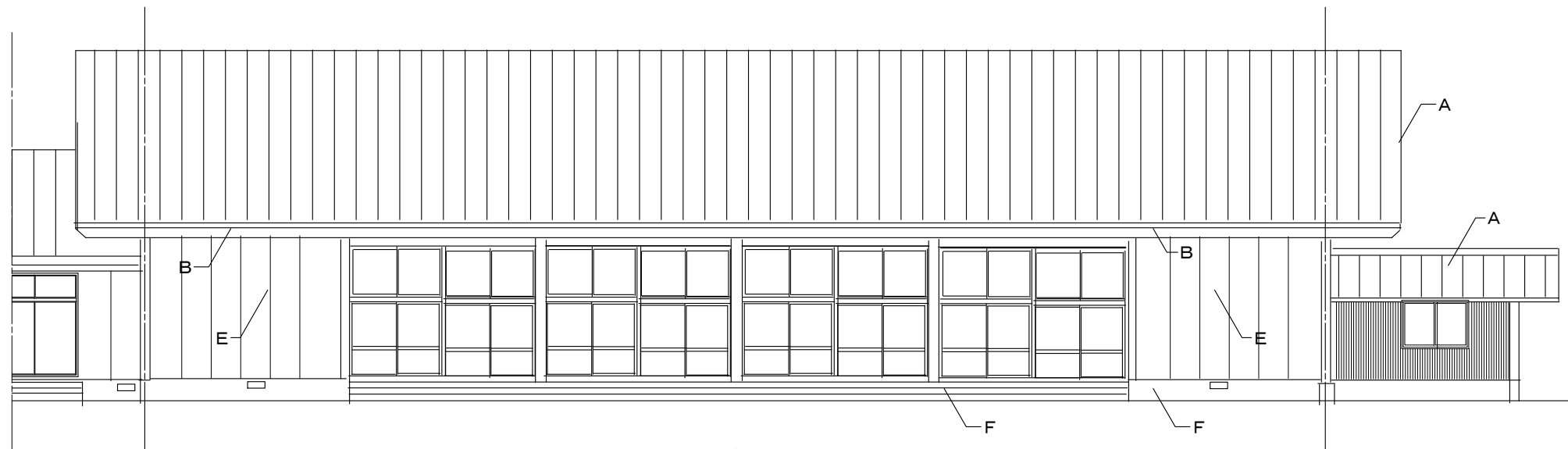
- A : IZUMI室外機用+分電盤用コンクリート架台
既存埋土部分に設置
- B : IZUMI室外機用コンクリート架台
既存埋土部分に設置
インターロッキング 撤去復旧あり
- C : IZUMI室外機用コンクリート架台
既存外部階段部分に設置
- a : IZUMI室内機取付用
内壁下地補強部分
- b : 室内機置場木製三方枠設置
天井既設配管用穴埋補修

- c : IZUMI設置用天井改修部分
天井面水平化
- d : IZUMI配管用軒天改修部分
軒天撤去穴あけ復旧
- ☒ 天井点検口 : アルミ製 450×450
位置は打合せによる。

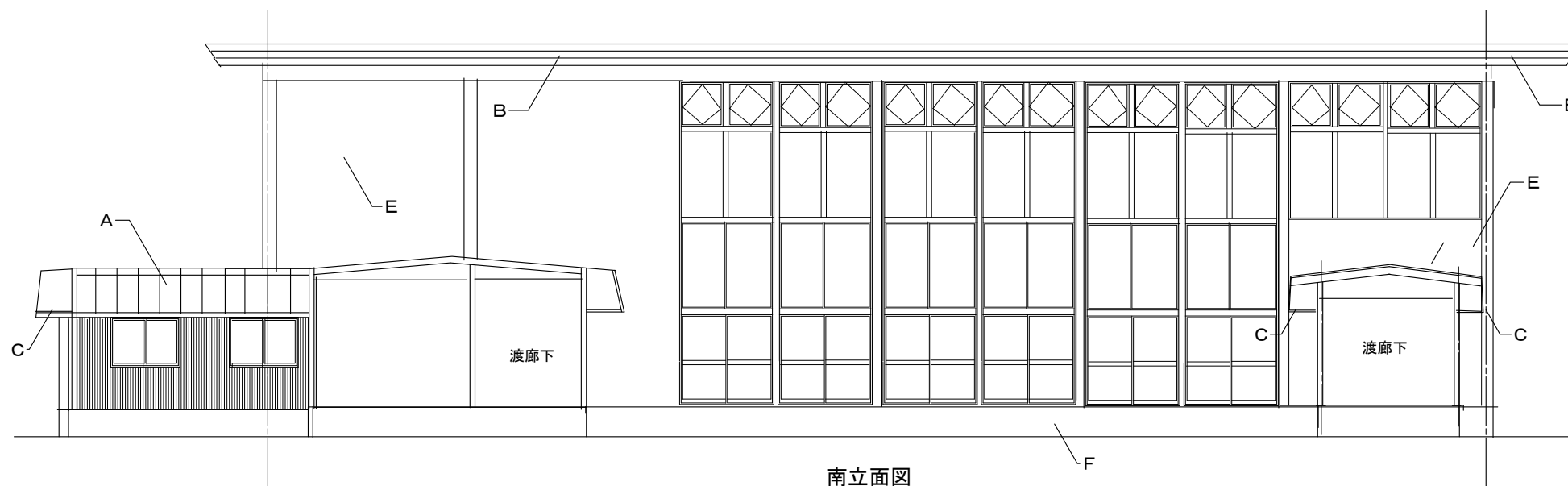
1階平面図 S:1/200

遊戯室 S:1/200



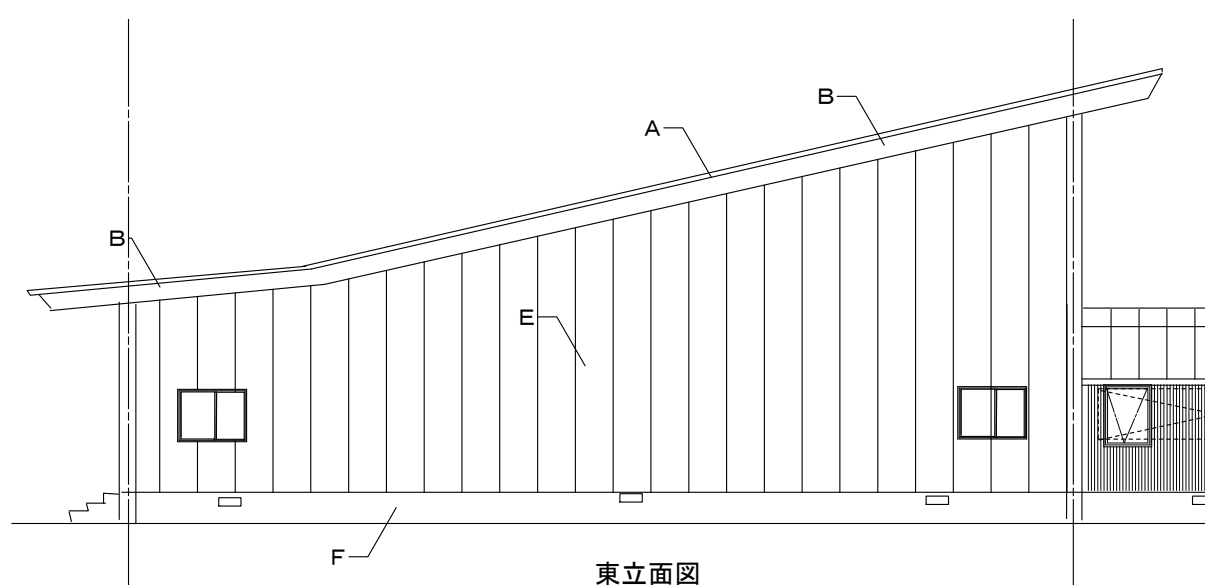


北立面図

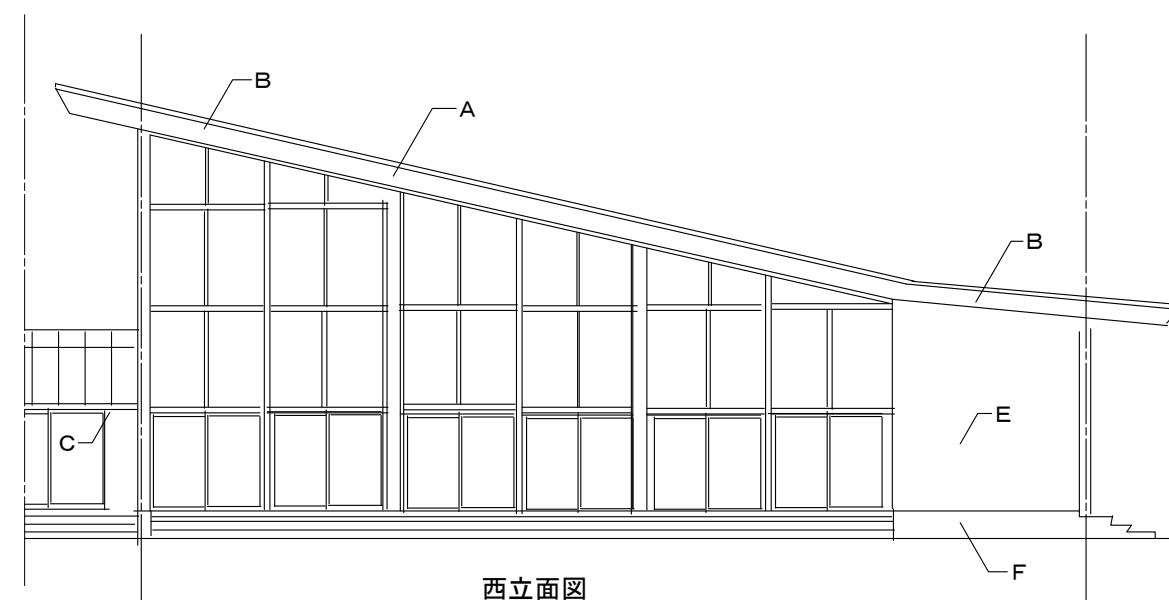


南立面図

(A)	屋根：亜鉛鋼板長尺サコフ 吹付/木リシシ塗装
(B)	破風：OS木 油/OP再塗装
(C)	軒樋：亜鉛鋼板加工/OP再塗装
(D)	縦樋：亜鉛鋼板加工/OP再塗装
(E)	外壁：ALCハ 補土50mm コート吹付/アクリル系吹付タイル仕上
(F)	基礎：鉄筋コンクリート/モルタル毛引き

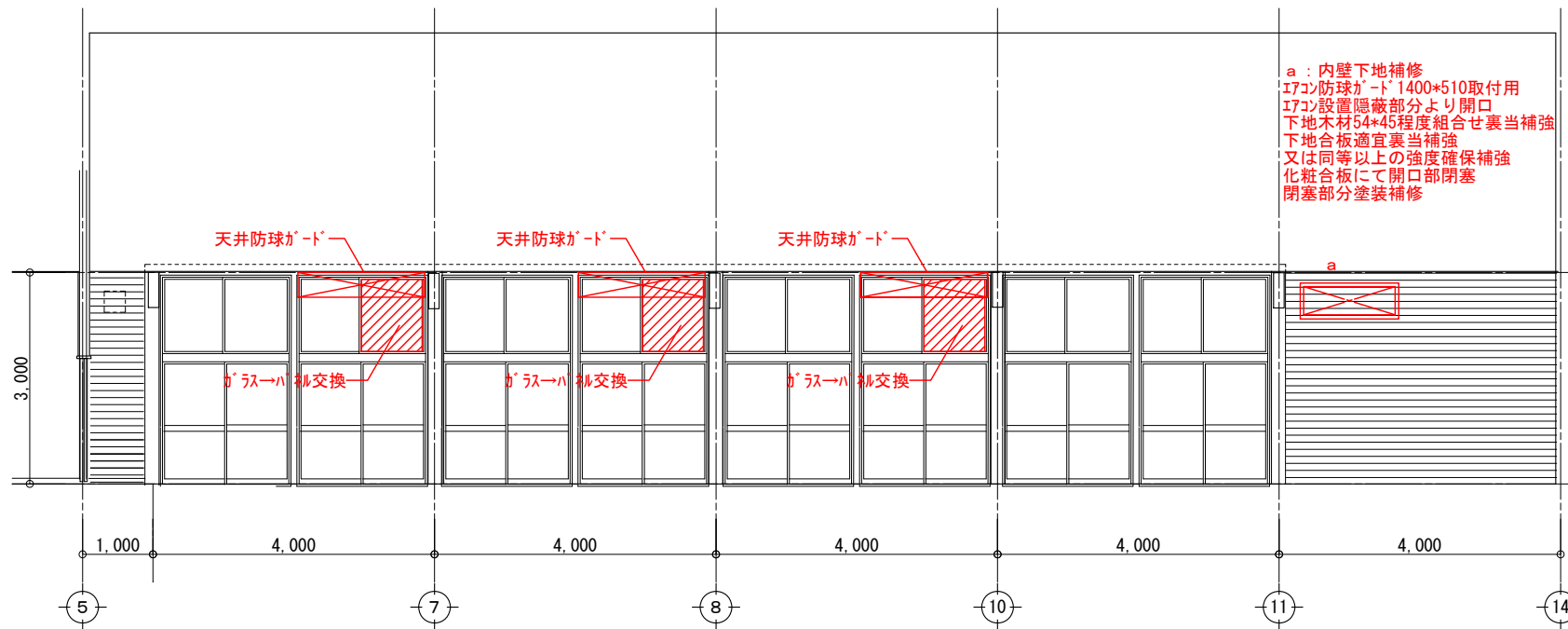


東立面図



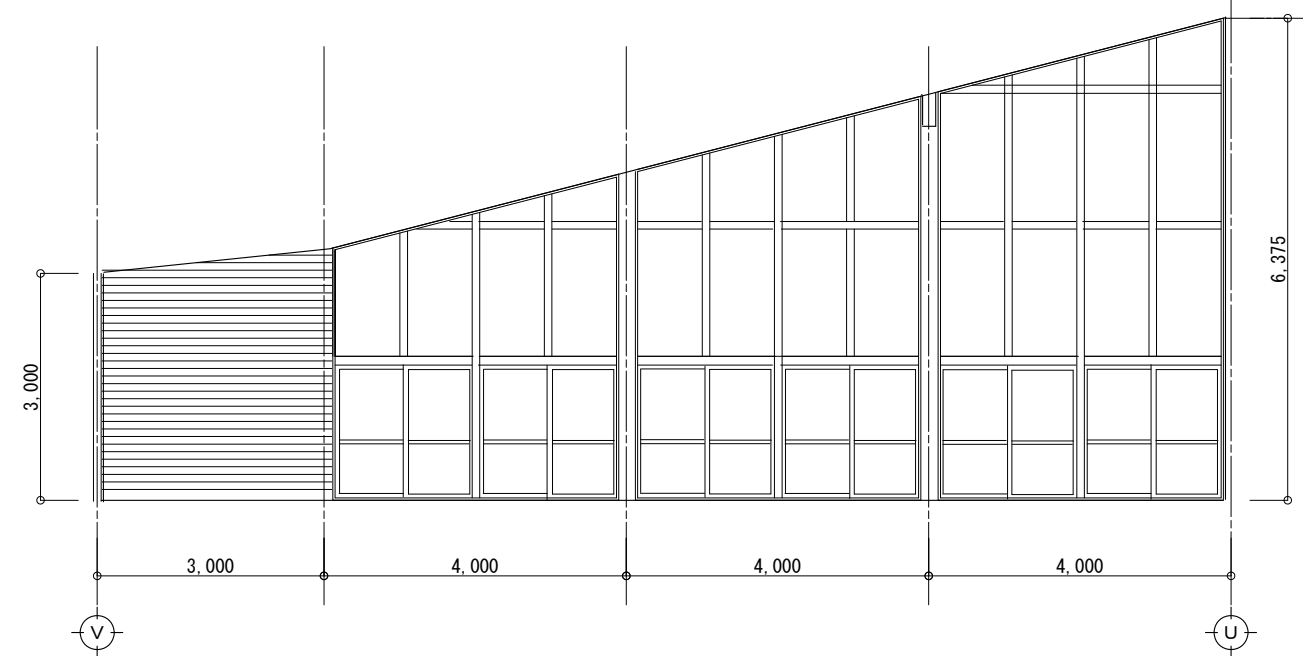
西立面図



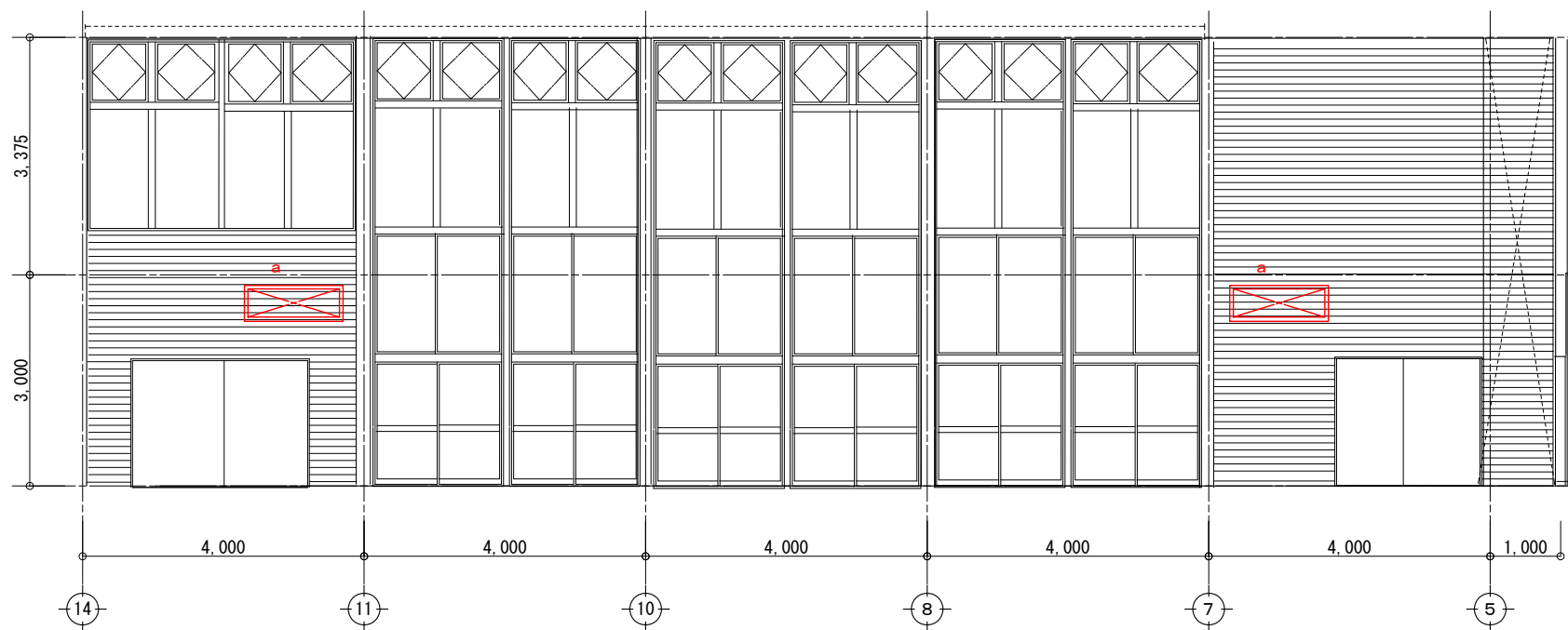


遊戯室 A 展開図 S:1/100

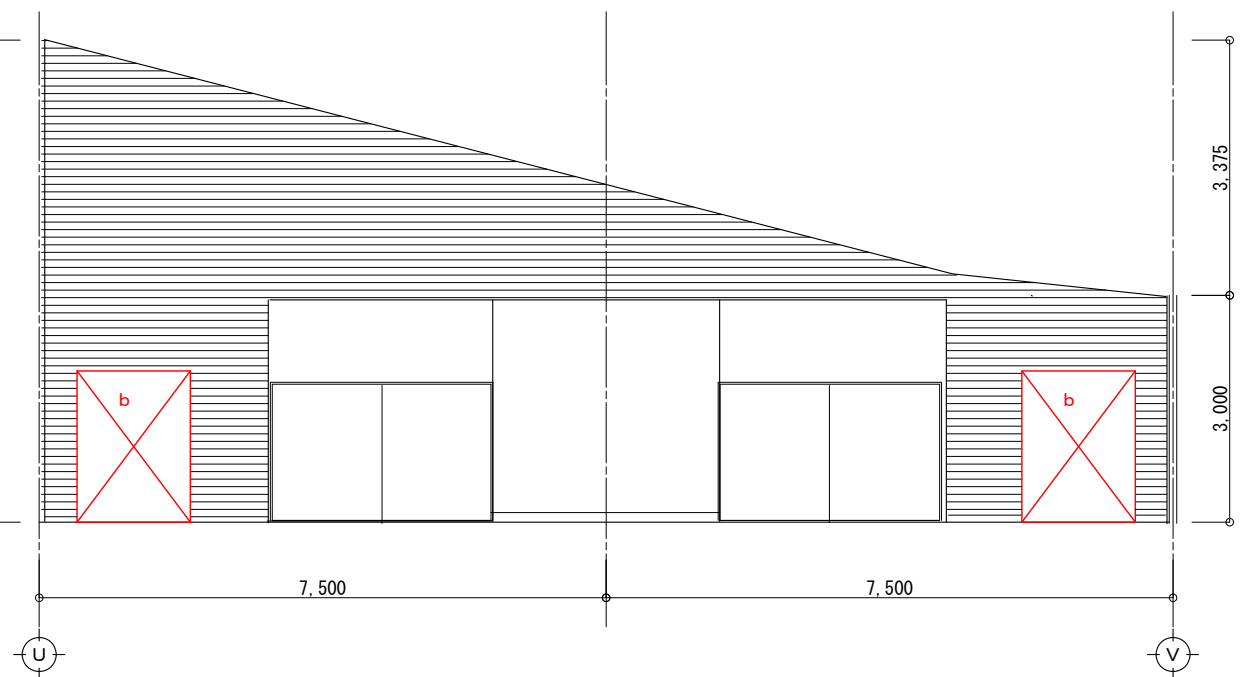
a : 内壁下地補修
 I7コン防球ガード 1400*510取付用
 I7コン設置隠蔽部分より開口
 下地木材54*45程度組合せ裏当補強
 下地合板適宜裏当補強
 又は同等以上の強度確保補強
 化粧合板にて開口部閉塞
 閉塞部分塗装補修



遊戯室 B 展開図 S:1/100



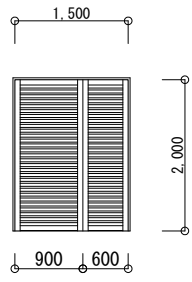
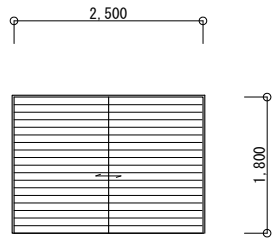
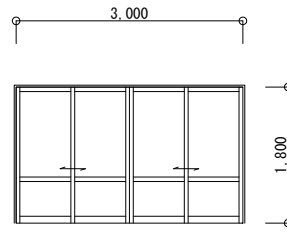
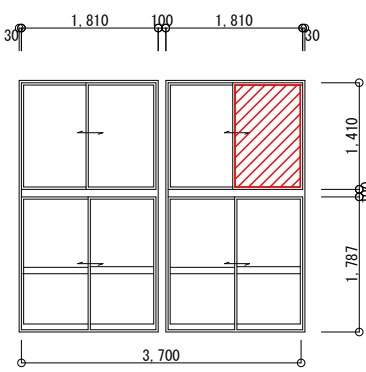
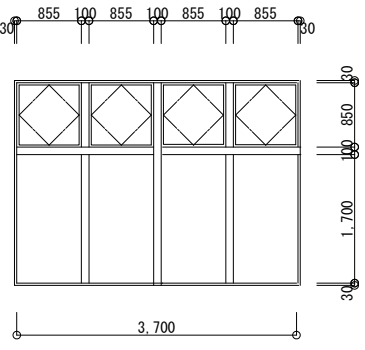
遊戯室 C 展開図 S:1/100

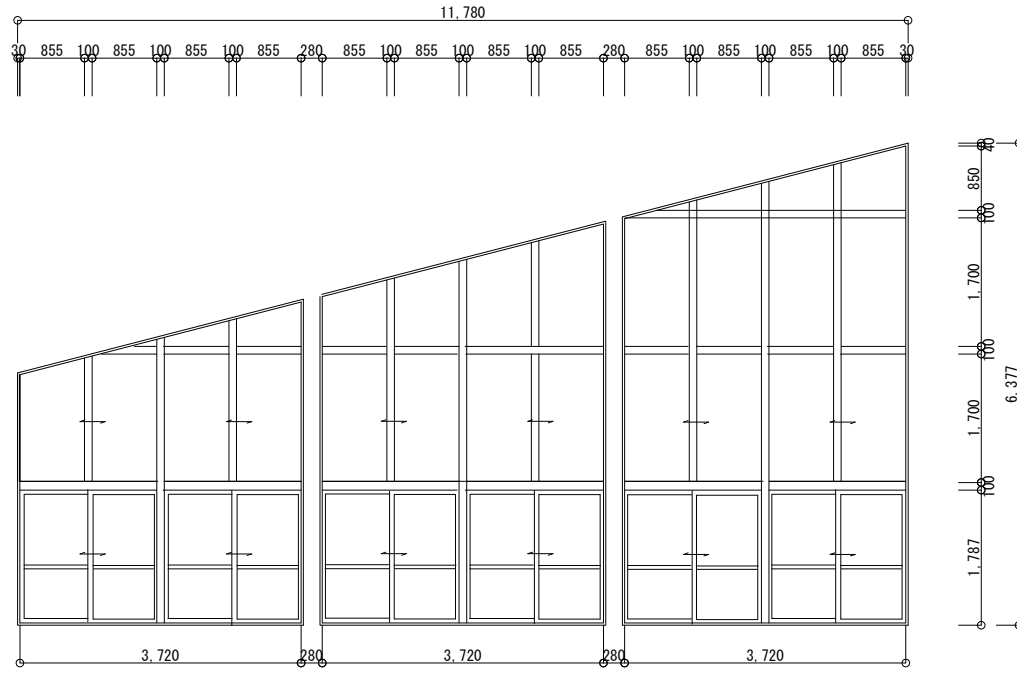
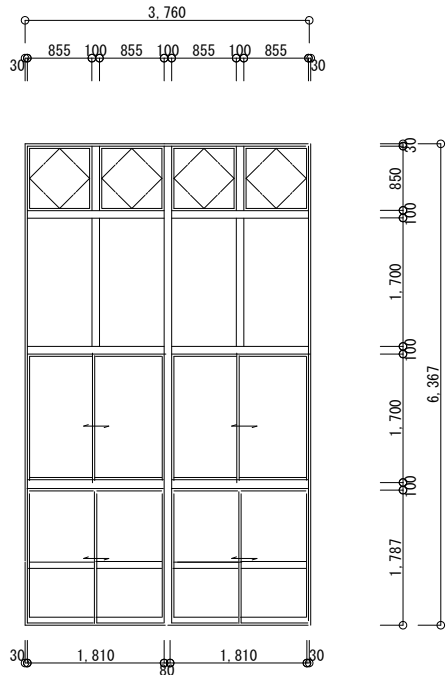
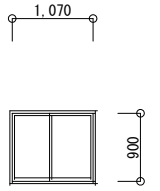


遊戯室 D 展開図 S:1/100



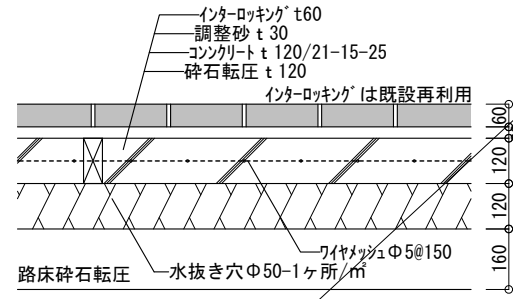
建具表

記号	数量	WD-5	2	WD-02 WD-03	1 1	WD-4	4	SW-1	4	SW-3	1
形状		新設 格子25*25@40程度 スラース 		既存のまま WD-03 = W2100 		既存のまま 		既存のまま AC配管貫通用 ガラス→パネルに交換 3ヶ所 		既存のまま 	
形式	見込	親子格子戸	40	引違	40	引違	40	既存スチールサッシ		既存スチールサッシ	
材料	仕上	木製無垢		ポリ合板 大手スプルスCL		木製無垢		SOP		SOP	
ガラス		なし		なし		既存のまま		既存ガラス		既存ガラス	
金物		Mキャッチ 木部保護塗料		引手 Mレール・戸車 CL		引手 Mレール・戸車 OSCL					
備考											

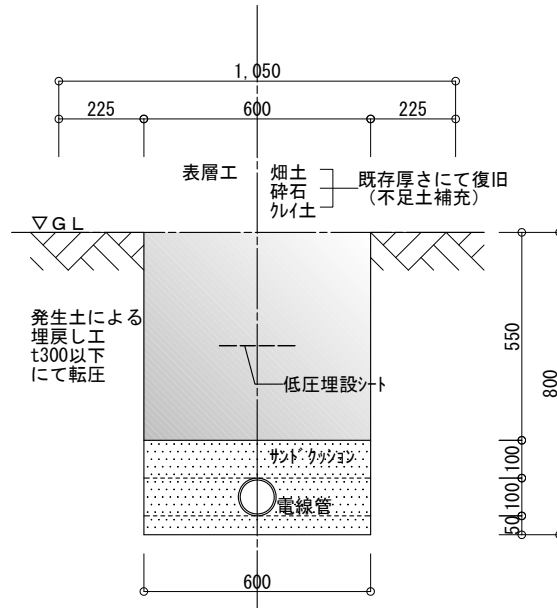
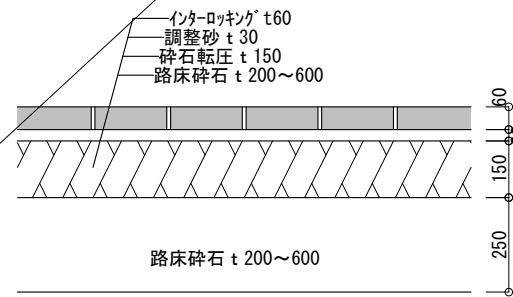
記号	数量	SW-2	1	SW-4	3	AW-10	2
形状		既存のまま 		既存のまま 		既存のまま 	
形式	見込					既存スチールサッシ	引違 70
材料	仕上					SOP	アルミシルバー (一般住宅用サッシ・非断熱)
ガラス						既存ガラス	透明3mm
金物							引手 クレセント・戸車 水切・アングル
備考							



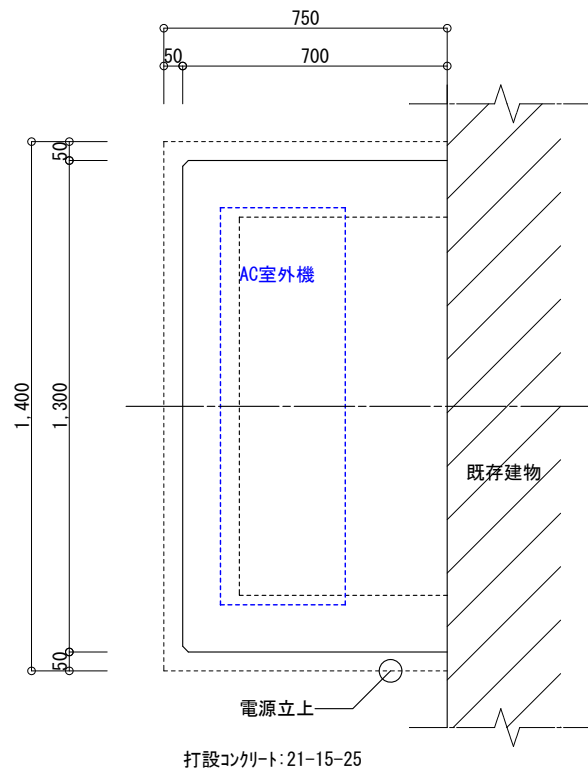
■改修インターロッキング 敷 詳細図



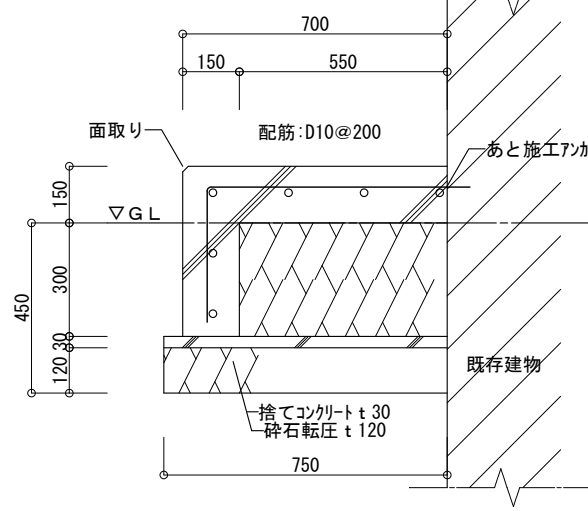
■既設インターロッキング 敷 詳細図



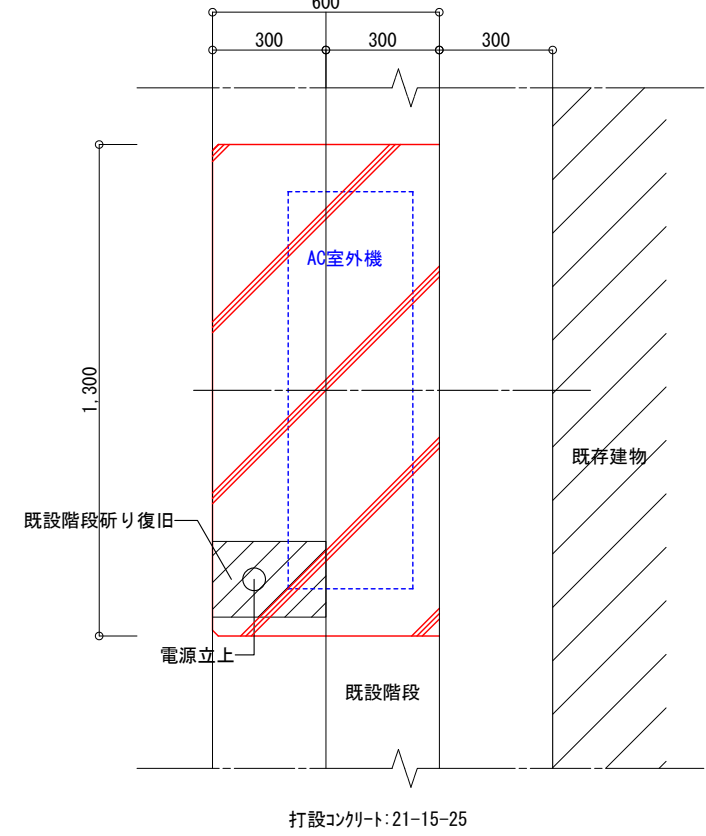
■コンクリート架台 平面詳細図



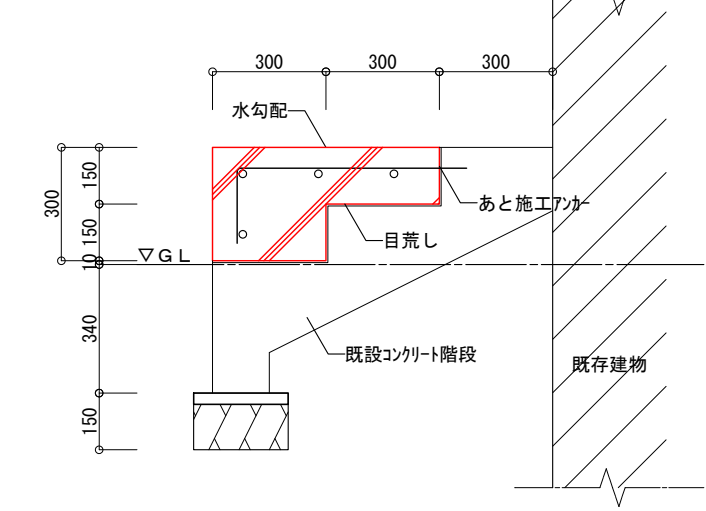
■コンクリート架台 断面詳細図



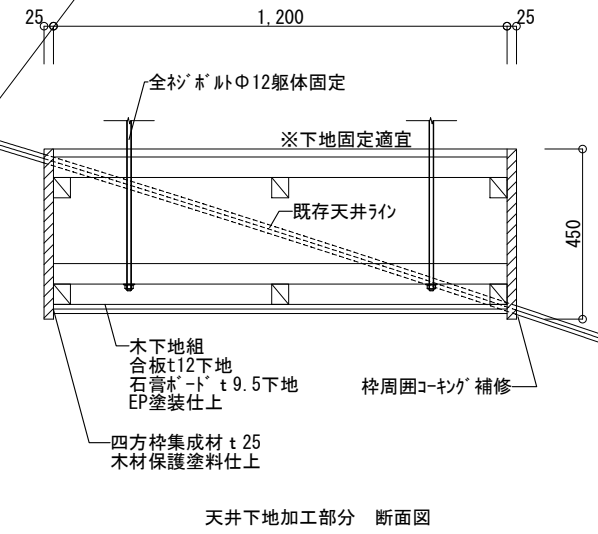
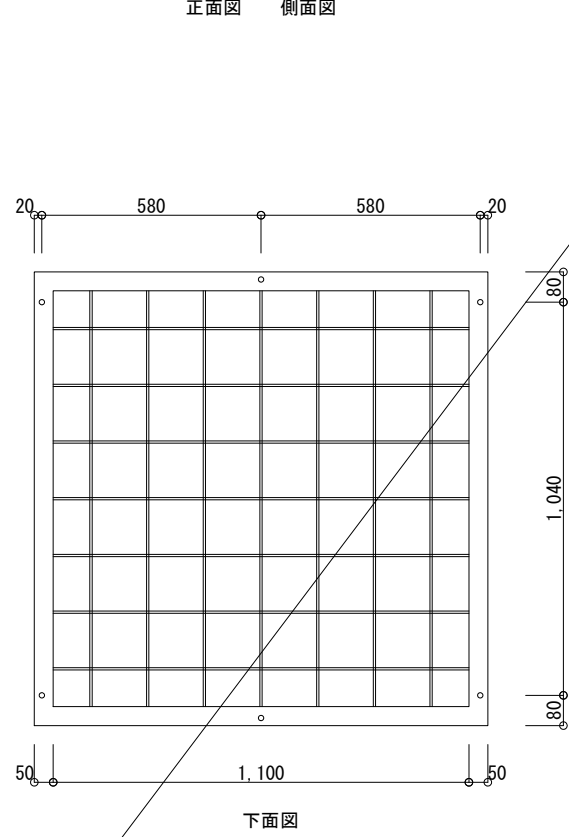
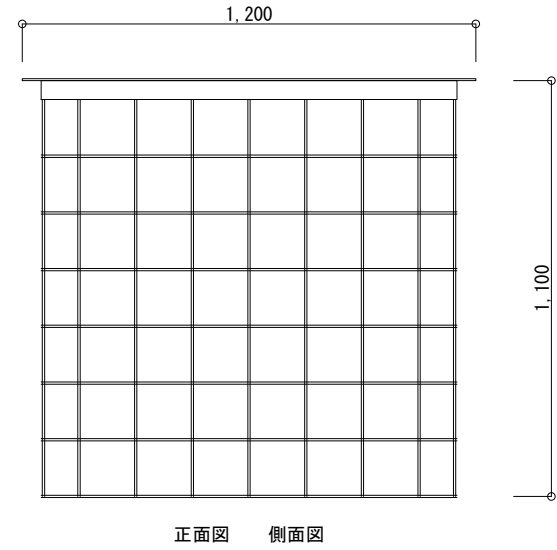
■コンクリート架台 階段部分 断面詳細図



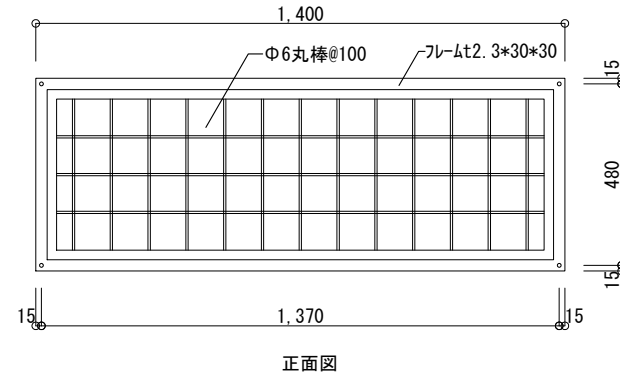
■コンクリート架台 階段部分 断面詳細図



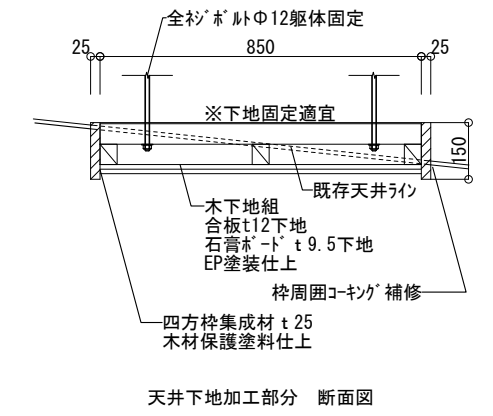
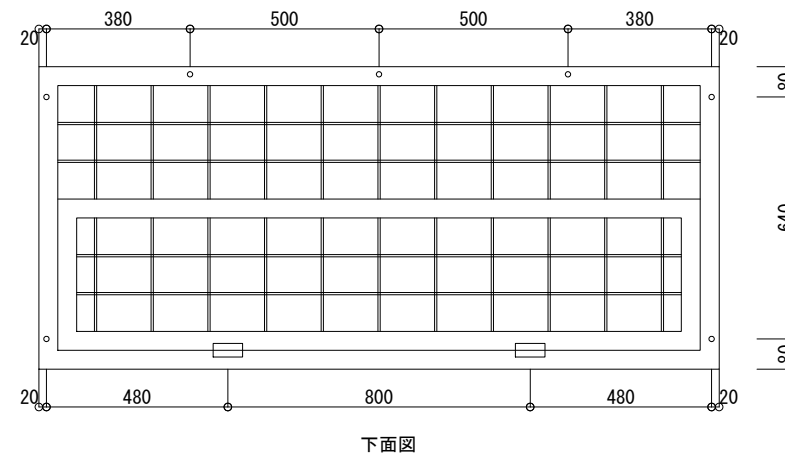
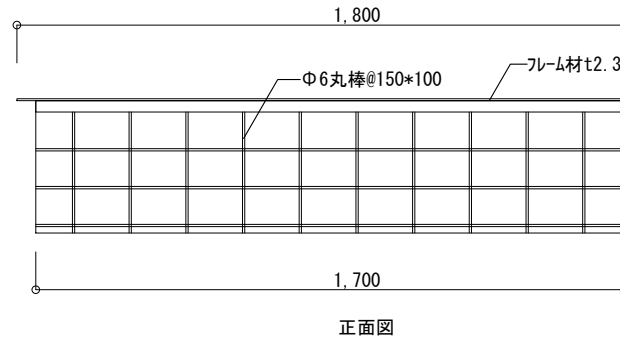
■天井付用 シーリングファン用

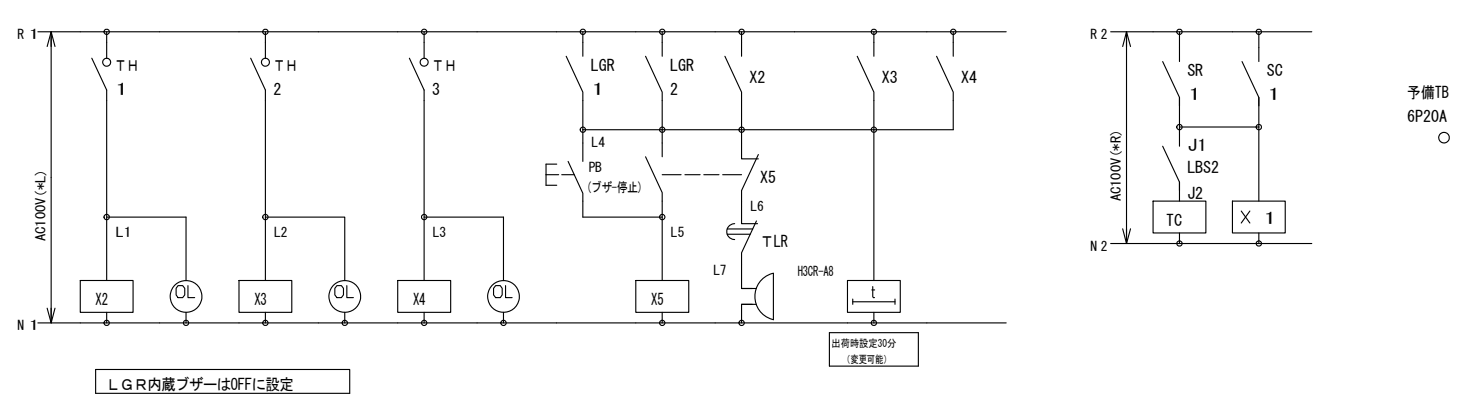


■壁付用

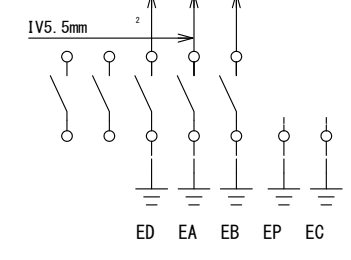
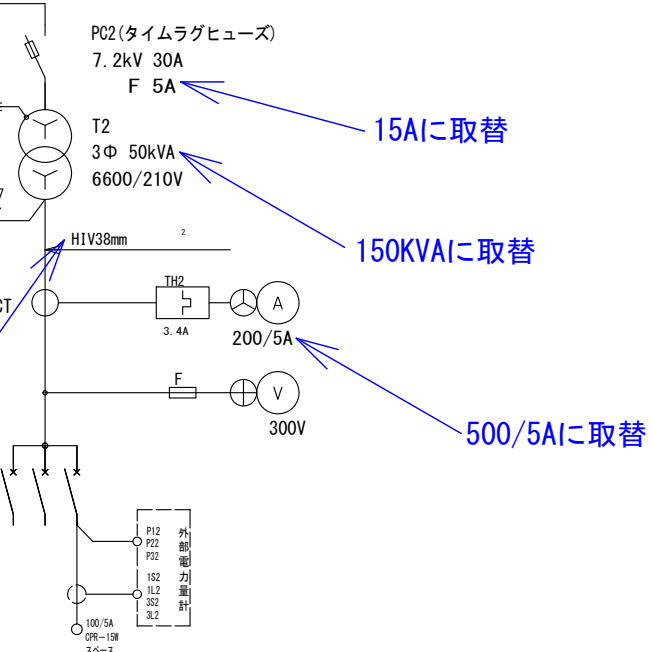
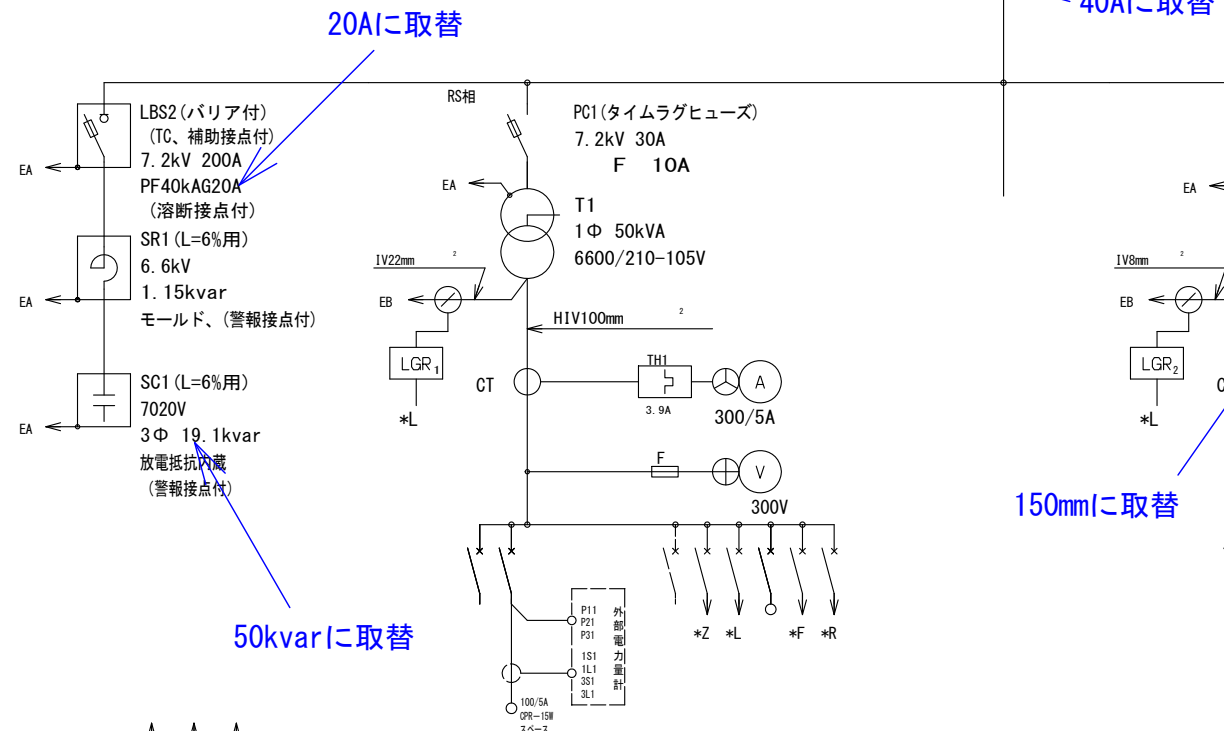


■天井付用



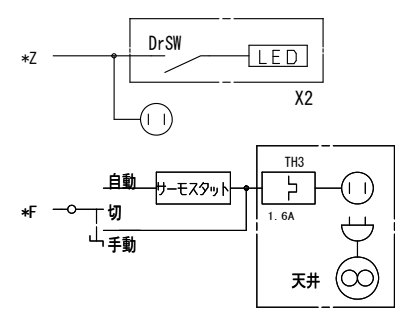


予備TB
6P20A
○



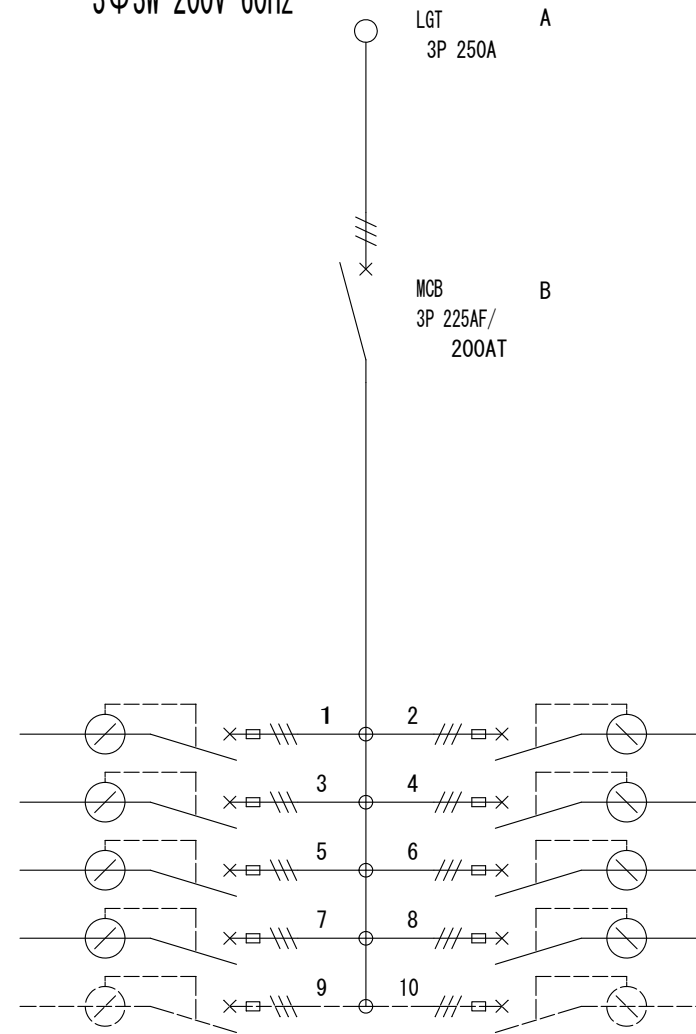
No	遮断器 P AF/AT	電圧スペース	負荷名称	サイズ (mm)
1A	MCB3P225/200		LP-1 (電灯)	100
1B	MCB3P100/100		LP-2 (電灯)	38
1C	MCB3P225/225	スペース		
a	MCB2P 50/ 20	100V	照明・コンセント用電源	
b	MCB2P 50/ 20	100V	所内警報用電源	
c	MCB2P 50/ 20	100V	地絡検出器用電源	
d	MCB2P 50/ 20	100V	換気扇用電源	
e	MCB2P 50/ 20	100V	SC系統用制御電源	

No	遮断器 P AF/AT	電圧スペース	負荷名称	サイズ (mm)
2A	MCB3P100/100		LP-1 (動力)	38
2B	MCB3P100/ 60		(AG-3) 既存地盤用AC	22
2C	MCB3P100/100		LP-2 (動力)	38
2D	MCB3P225/200増設		空調器 (動力)	100



堀金児童館 単線結線図

3Φ3W 200V 60Hz



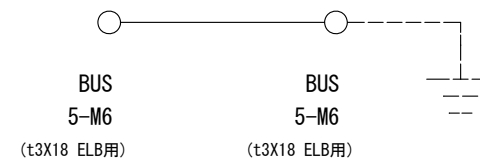
備考	回路記号	
床置160型	1-1	1
壁掛112型	2-1	3
壁掛112型	2-3	5
天吊112型	3-2	7

回路記号		備考
2	1-2	床置160型
4	2-2	壁掛112型
6	3-1	天吊112型
8	3-3	天吊112型

堀金児童館遊戯室空調盤 ACP-1

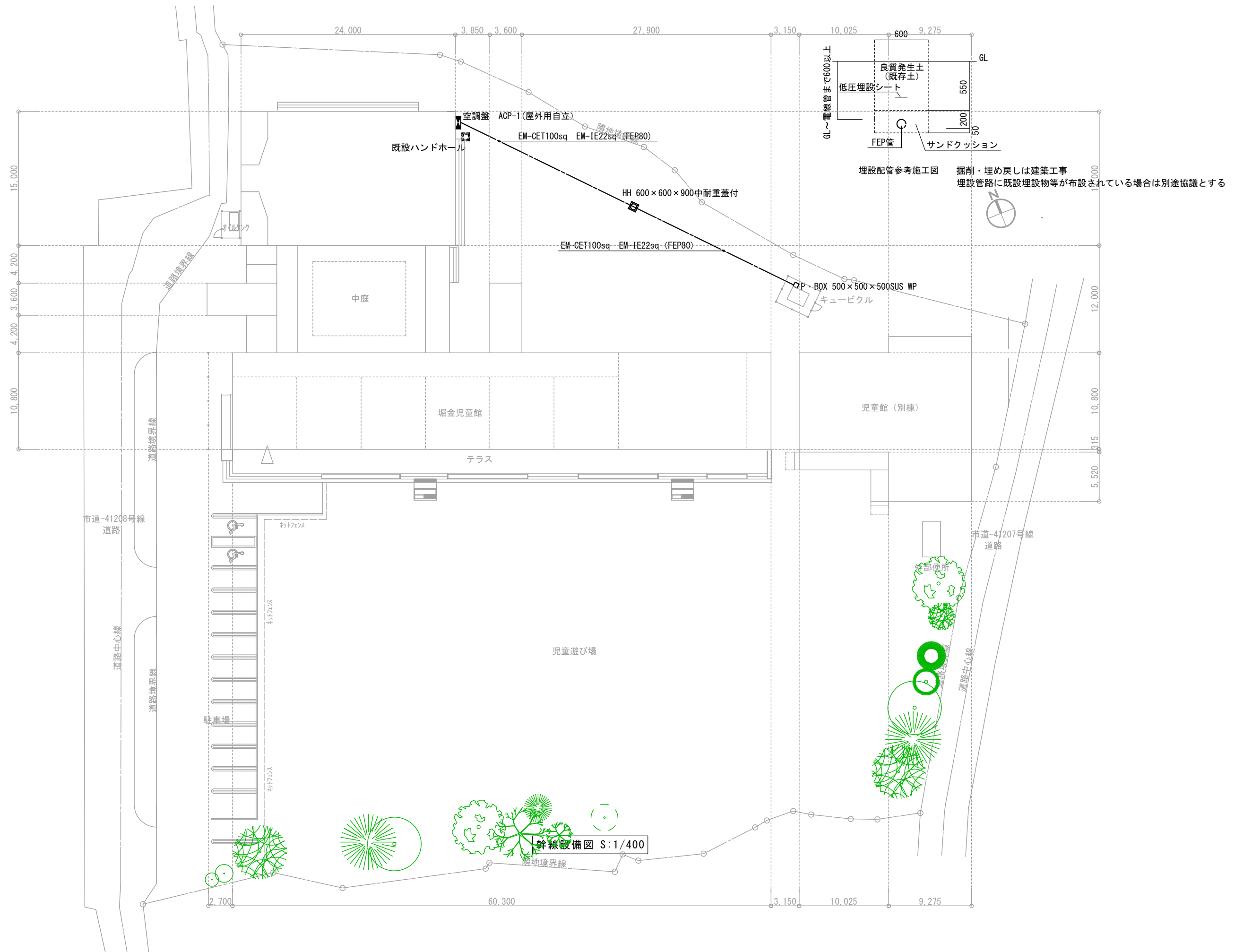
機器No. 機器明細

- 1 - 2 SELB 3P 50AF/ 40AT F 30mA × 2 (W50形 3PELB) (iplug-s)
- 3 - 8 SELB 3P 50AF/ 30AT F 30mA × 6 (W50形 3PELB) (iplug-s)
- 9 - 10 SELB 3P 50AF/ 50AT F 30mA SP × 2 (W50形 3PELB) (iplug-s)



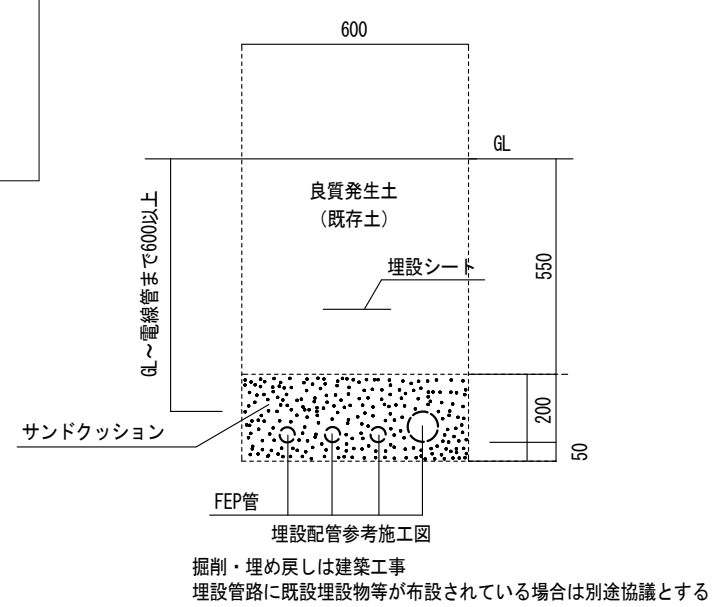
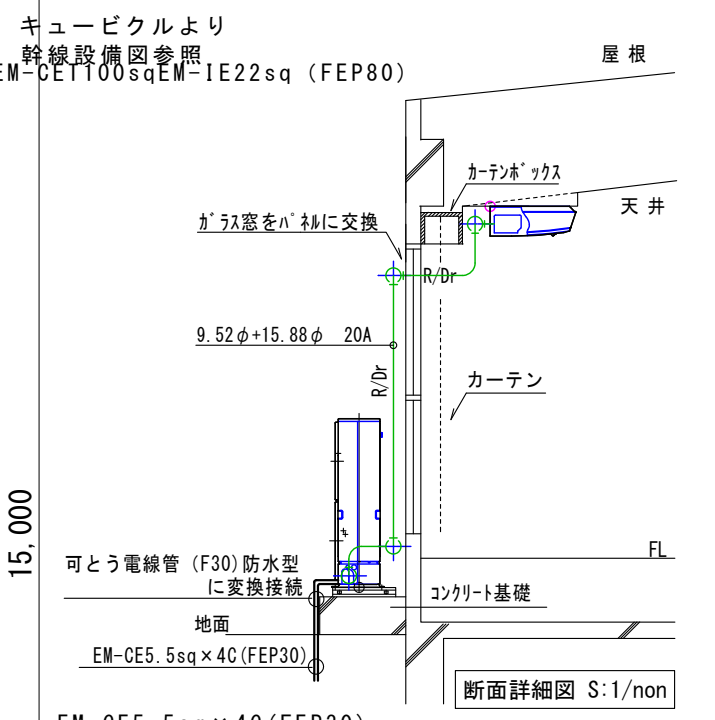
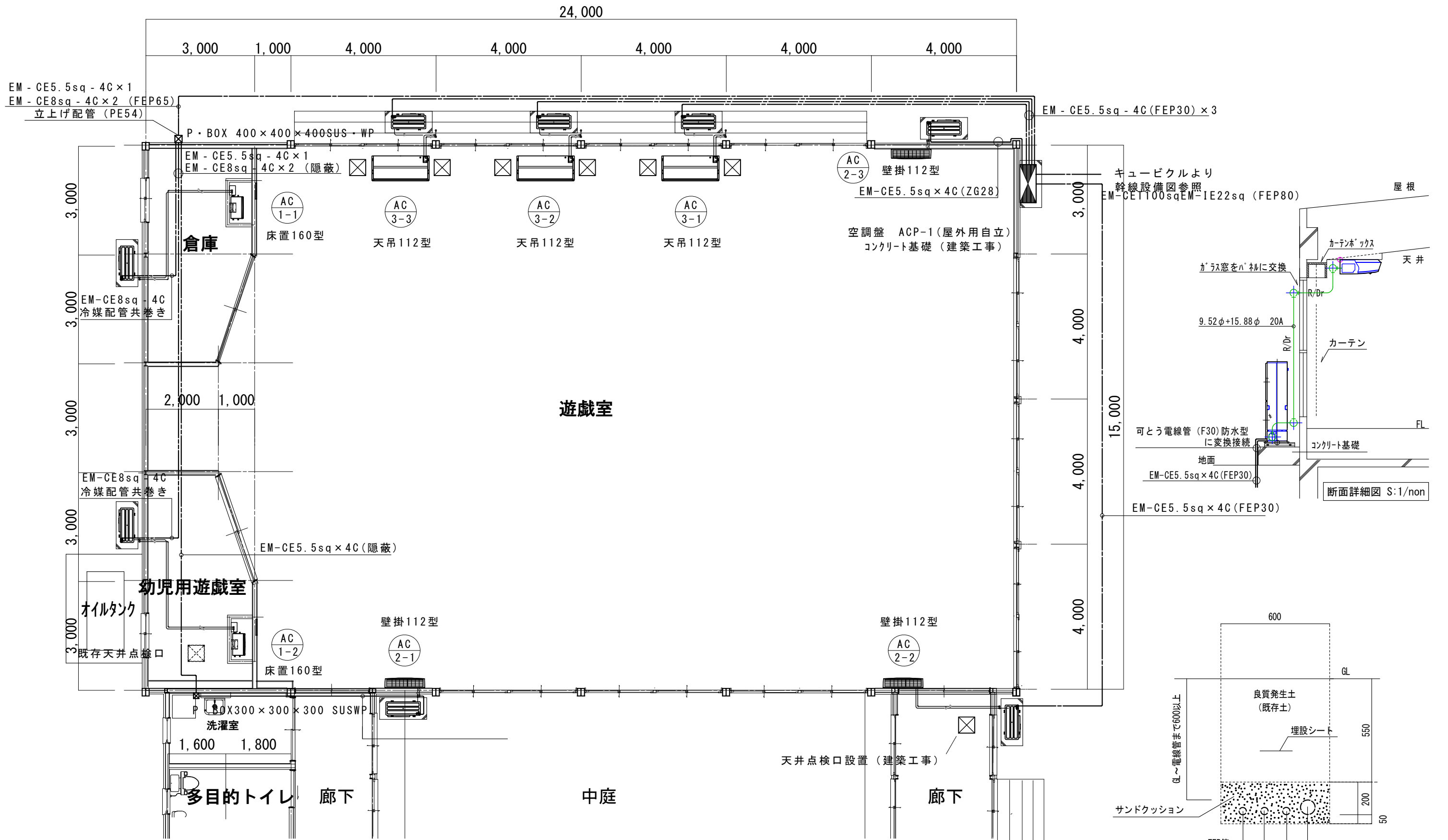
堀金児童館 空調盤図





幹線設備図 S:1/400





電源設備 平面詳細図 S:1/100



掘削・埋め戻しは建築工事
埋設管路に既設埋設物等が布設されている場合は別途協議とする

機械設備 特記仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所	長野県安曇野市 堀金鳥川2358-1				
2. 建物概要					
建物名称	工事種別	構造	階数	延床面積(m ²)	消防法施行令別表第一
堀金児童館	遊戯室	S造	1階		

3. 工事種目(●印を付けたものを適用する)					
工事種目	児童館	工事内容			
●空気調和設備	●一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○冷暖房設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○暖房設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○換気設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○排煙設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○自動制御設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○衛生器具設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○給水設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○排水設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○給湯設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○消火設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○ガス設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○給油設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○厨房機器設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○実験実習器具設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式
○浄化槽設備	○一式	○一式	○一式	○一式	○一式

4. 設備概要(○印を付けたものを適用する)	設備概要	
方法及び種別	概要	
空調方式	中央式(定風量単一ダクト方式)	
冷暖房方式	○EHP方式	GHP方式
暖房方式	・温風暖房	・温水暖房
換気方式	・F換気	
給水方式	・水道直結式	
排水方式	・建物内汚水、雑排水(・分流・合流)	
消火設備の種類	・屋内消火栓設備	
ガスの種別	・都市ガス(発熱量 46,050kJ/m ³ 、供給事業者名: 上田ガス㈱)	

5. 指定部分 無

II. 図面目録

No.	図面名称	No.	図面名称
1	M-01 機械設備特記仕様書	1	M-01 機械設備特記仕様書
2	M-02 堀金児童館 機器表	2	M-02 堀金児童館 機器表
3	M-03 堀金児童館 空調設備 平面詳細図	3	M-03 堀金児童館 空調設備 平面詳細図
4	M-04 堀金児童館 空調設備 展開図	4	M-04 堀金児童館 空調設備 展開図

III. 工事仕様

- 共通仕様
- 別表-1に示す材料・機材等の製造業者等は次の1)から6)すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は都機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出し監督職員の承認を受ける。
- 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
- 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
- 安定的な供給が可能であること。
- 法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
- 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。

章	項目	特記事項
1	機材等	(1) 本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能と同等のものを使用する。ただし、製造業者等が記載されている場合は同等以上のものとする。あらかじめ監督職員の承認を受ける。 (2) 別表-1に示す材料・機材等の製造業者等は次の1)から6)すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は都機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出し監督職員の承認を受ける。 1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3) 安定的な供給が可能であること。 4) 法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。

- 使用材料発注書
- 施工条件明示項目
- 化学物質を発生する建築材料等
- ホルムアルデヒドの発散量
- 規制対象外
- 第三種

ホルムアルデヒドの発散量	該当する建築材料
①JIS及びJASの☆☆☆規格品	
②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品	
③下記表示のあるJAS規格品	
a 非ホルムアルデヒド系接着剤使用	
b 接着剤等不使用	
c 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放射しない材料使用	
d ホルムアルデヒドを放射しない塗料等使用	
e 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放射しない塗料使用	
f 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放射しない塗料等使用	

⑥ ベーストシール剤

⑦ 電気保安技術者

⑧ 技能士の適用

⑨ 監督員事務等

⑩ 足場・さん積機

⑪ 資材の保管

⑫ 建設発生土

⑬ 埋め戻し土・盛土

⑭ 山留養生

⑮ 発生材処理

- 引渡しを要するもの
- 引渡しを要するもの以外
- 特別管理産業廃棄物
- 再利用又は再生資源化を図るもの
- 標準仕様書第1編 1. 7. 4
- 総合調整
- 容量等の表示
- 耐震措置

設置場所	耐震安全性の分類			
	特定の施設(甲類・乙類)	一般の施設(乙類)		
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (1.5)	1.5 (1.5)	1.0 (1.0)
中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.0)	1.0 (1.0)	0.6 (0.6)
地下階、一階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)

- 設計温度
- 居室騒音限界
- 炊煙濃度計
- 冷暖房設備
- 風量測定口
- チャンパー
- 暖房設備
- 防塵ダンパー

- 26 管の埋設表示
- 27 消接点
- 28 塗装
- 機器の基礎及び振動絶縁効率
- 30 電線類
- 31 はつり
- 32 保温及び消音内貼り

機器	基礎	振動絶縁効率
遠心送風機	標準基礎	%以上
空調ポンプ及びボイラ給水ポンプ	標準基礎	80%以上
揚水ポンプ及び小形給水ポンプユニット	標準基礎	80%以上

区分	保温外装
倉庫・書庫	アルミガラスクロス
機械室	アルミガラスクロス
居室・廊下など	カラ・重鉛板
屋外露出、多湿箇所	ステンレス鋼板

区分	保温外装
倉庫・書庫	アルミガラスクロス
機械室	アルミガラスクロス
居室・廊下など	合成樹脂製カバー
屋外露出、多湿箇所	ステンレス鋼板

区分	保温外装
屋外露出	ステンレス鋼板
屋外露出	ステンレス鋼板

- 3 炊煙濃度計
- 4 ばいじん量測定口
- 5 煙道
- 6 ダクト
- 7 風量測定口
- 8 チャンパー
- 9 暖房設備
- 9 防塵ダンパー

- 10 ビストダンパー
- 11 弁類
- 12 温度計
- 13 圧力計
- 14 瞬間流量計
- 15 油面制御装置

- 1 ダクト
- 2 風量測定口
- 3 ダンパー
- 4 排気ダクトのシール
- 5 チャンパー
- 6 耐火措置

- 1 中央監視制御装置
- 2 中央監視制御装置の構成・機能
- 3 電気計装工の配線

- 1 大便器洗浄弁
- 2 大便器ロータック
- 3 温水洗浄便座
- 4 小便器洗浄弁
- 5 小便器洗浄管
- 6 水栓
- 7 化粧箱
- 8 石けん受
- 9 洗面器
- 10 鏡
- 11 大便器耐火カバー

- 1 洗面器等の排水管
- 3 滴水試験経手
- 4 巾着、ため網

- 1 弁類
- 1 屋内消火栓
- 2 建物導入部配管
- 1 機器の寸法
- 2 燃焼機器

- 1 しゅう工時提出物
- 2 定期報告
- 3 電子納品
- 4 施工制約条件

- 1 提出書類等目録
- 2 完成図(原図・製本・CADデータ)
- 3 設計図(原図)
- 4 工事施工関係書類
- 5 工事完成資料
- 6 保守管理資料

別表-1) 品質及び性能を有することの証明となる資料を提出する機材等
○(社)公共建築協会による「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」における評価対象となる機械設備機材等
○その他監督職員の指示によるもの

- 1 提出書類等目録
- 2 完成図(原図・製本・CADデータ)
- 3 設計図(原図)
- 4 工事施工関係書類
- 5 工事完成資料
- 6 保守管理資料

機器表

記号	名称	型式	仕様	電気			数量	設置場所	備考
				相 φ	電 圧 V	容 量 Kw			
AC-4	パッケージ型エアコン (室外機) (室内機)	寒冷地用 空冷ヒートポンプ 冷暖房切替型 壁掛形	能力:10.0Kw(冷房)、11.2Kw(暖房) 圧縮機:1.80Kw 送風機:0.07Kw×2 附属品:防護ネット(吹出側)(吸込側) 附属品:ワイヤレスリモコン 防球ネット(壁掛用)	3	200	2.61(冷) 3.00(暖)	4	遊戯室	防振架台 ABM-226E
SF-1	シーリングファン	天井扇	風量:11,400m3/h 附属品:既存リモコン 防球ネット(シーリングファン用)	1	100	52.0W	3	遊戯室	C90-YC

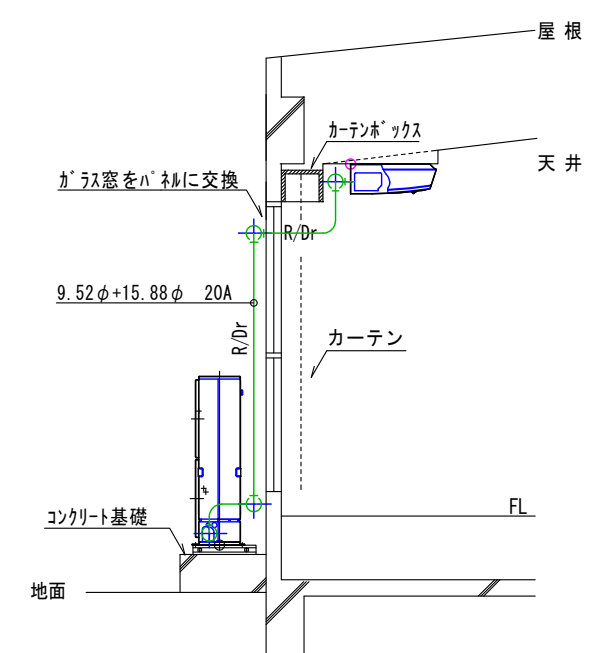
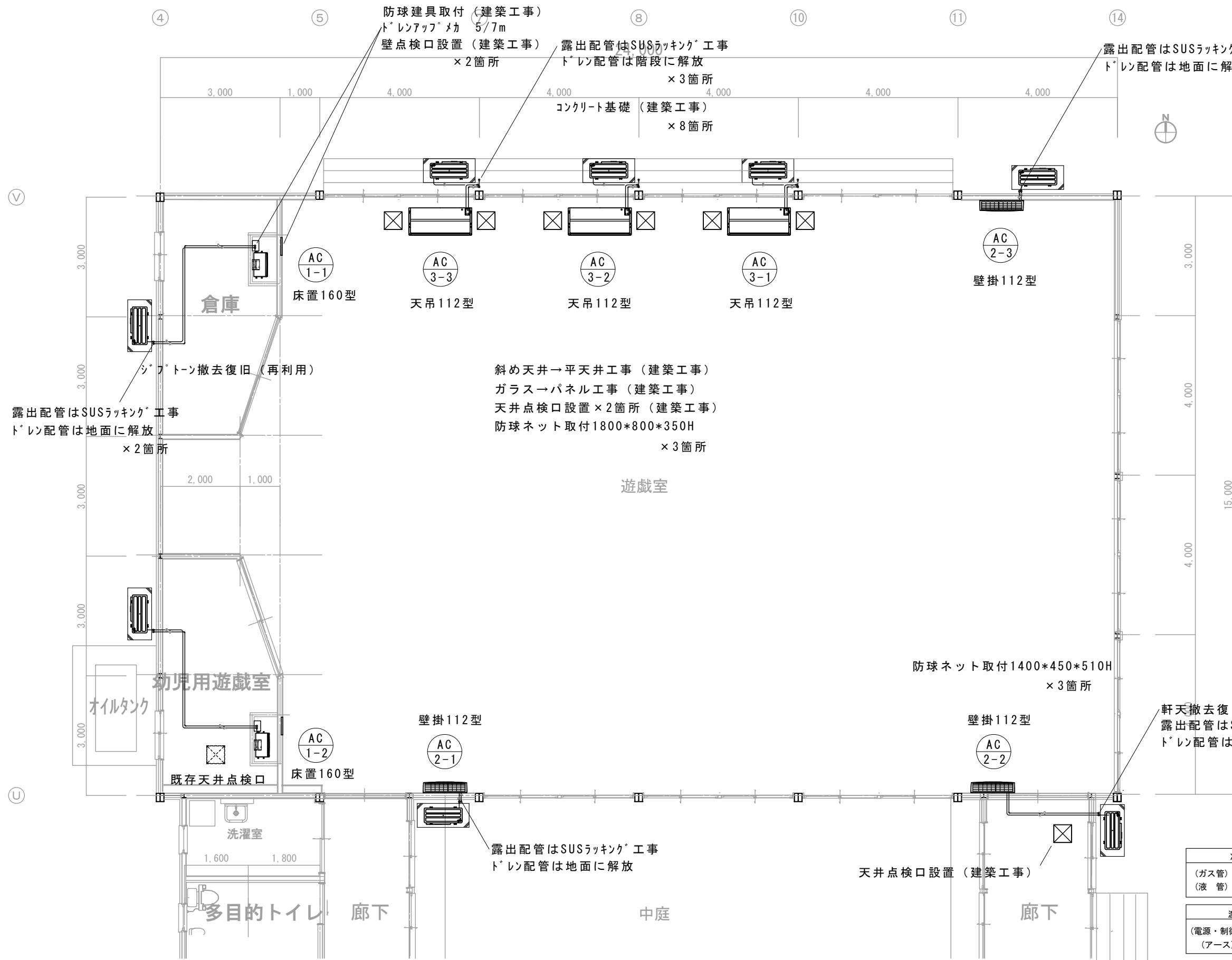
三郷児童館

機器表

記号	名称	型式	仕様	電気			数量	設置場所	備考
				相 φ	電 圧 V	容 量 Kw			
AC-1	パッケージ型エアコン (室外機) (室内機)	寒冷地用 空冷ヒートポンプ 冷暖房切替型 床置形	能力:14.0Kw(冷房)、16.0Kw(暖房) 圧縮機:3.10Kw 送風機:0.17Kw×2 附属品:防護ネット(吹出側)(吸込側) 木台、木台固定用部品 附属品:本体組込リモコン トレンアップ 約5m	3	200	4.60(冷) 5.10(暖)	2	遊戯室(西)	防振架台 ABM-226E
AC-2	パッケージ型エアコン (室外機) (室内機)	寒冷地用 空冷ヒートポンプ 冷暖房切替型 壁掛形	能力:10.0Kw(冷房)、11.2Kw(暖房) 圧縮機:1.80Kw 送風機:0.07Kw×2 附属品:防護ネット(吹出側)(吸込側) 附属品:ワイヤレスリモコン 防球ネット(壁掛用)	3	200	2.61(冷) 3.00(暖)	3	遊戯室(南) (北東)	防振架台 ABM-226E
AC-3	パッケージ型エアコン (室外機) (室内機)	寒冷地用 空冷ヒートポンプ 冷暖房切替型 天吊形	能力:10.0Kw(冷房)、11.2Kw(暖房) 圧縮機:1.80Kw 送風機:0.07Kw×2 附属品:防護ネット(吹出側)(吸込側) 附属品:ワイヤレスリモコン 防球ネット(天吊用)	3	200	2.40(冷) 2.50(暖)	3	遊戯室(北)	防振架台 ABM-226E

堀金児童館



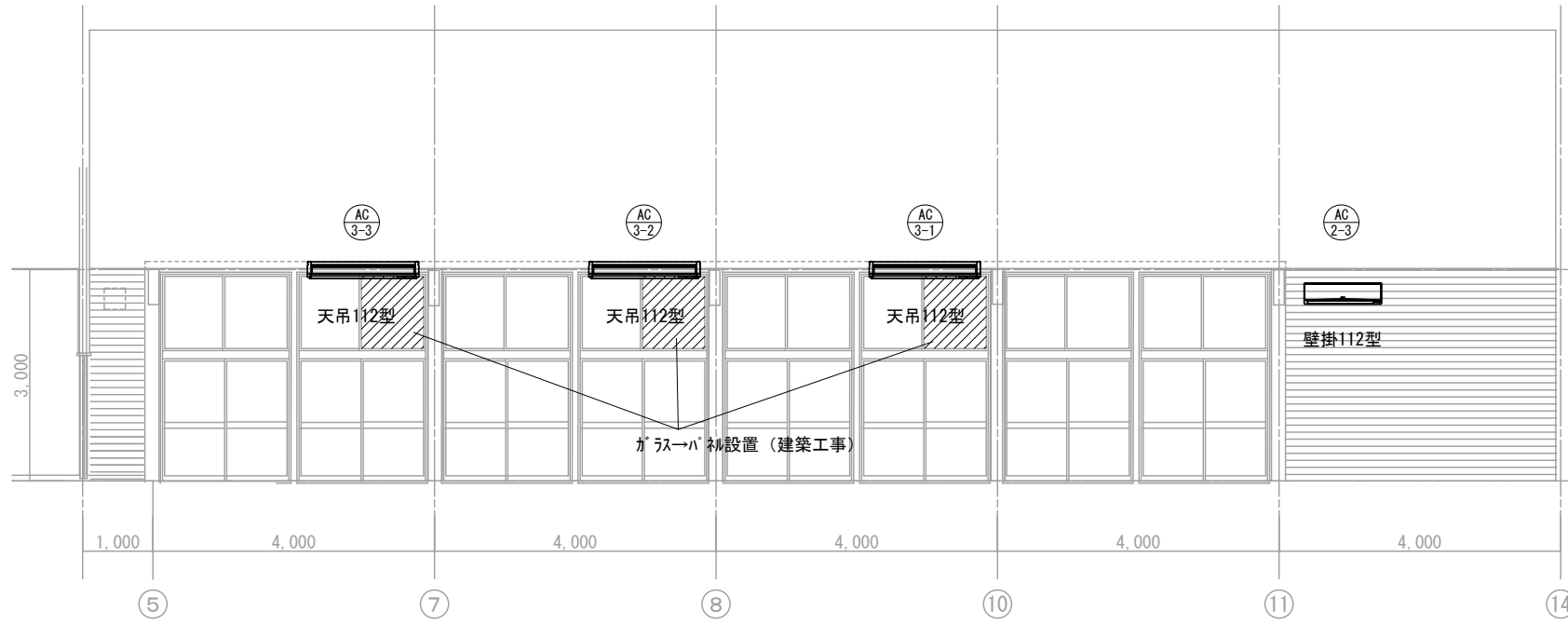


断面詳細図 S:1/-

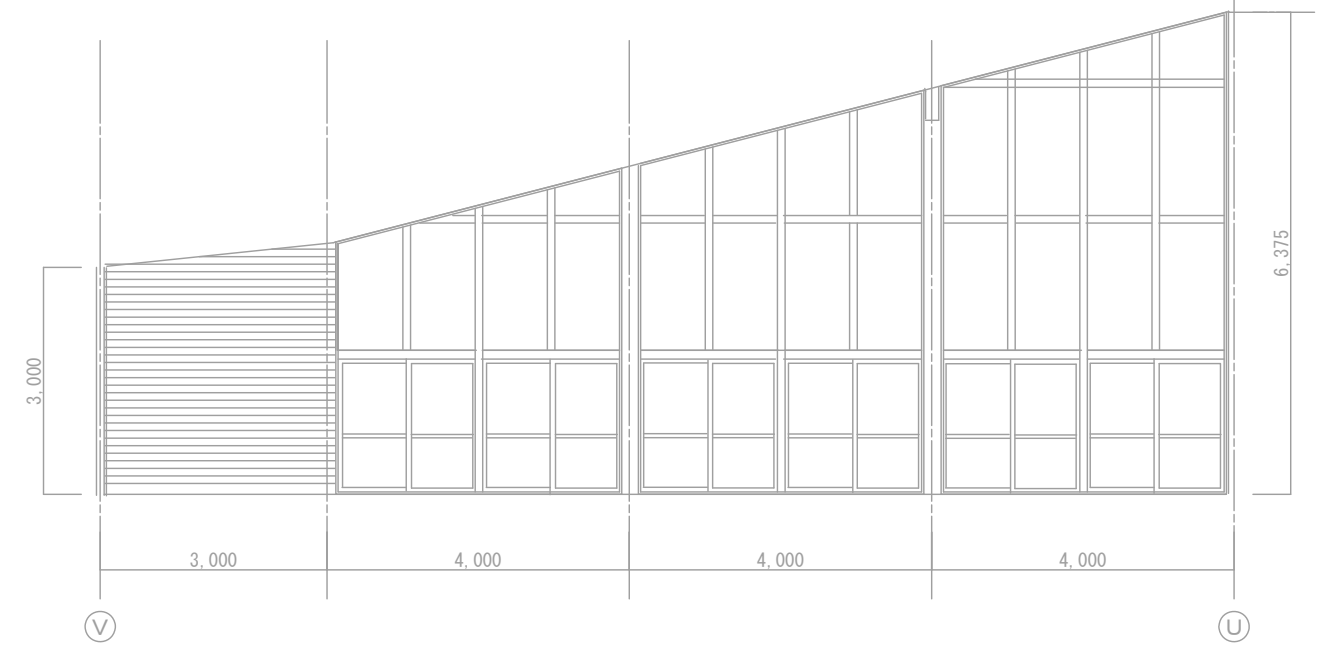
空調設備 平面詳細図 S:1/100

冷媒管	屋内	屋外
(ガス管) 15.88φ×20t (液管) 9.52φ×10t	SUSラッキング	SUSラッキング
渡り配線	リモコン配線	
(電源・制御) EM-EEF 3C×2.0 (アース) EM-IV 1.6	※ワイレスリモコン ※床置は本体組込リモコン	
ドレン管	屋内	屋外
屋外で地面・階段上に解放	塩ビ管 AC20A ※冷媒管と一緒にラッキング	塩ビ管 VP20A ※冷媒管と一緒にラッキング

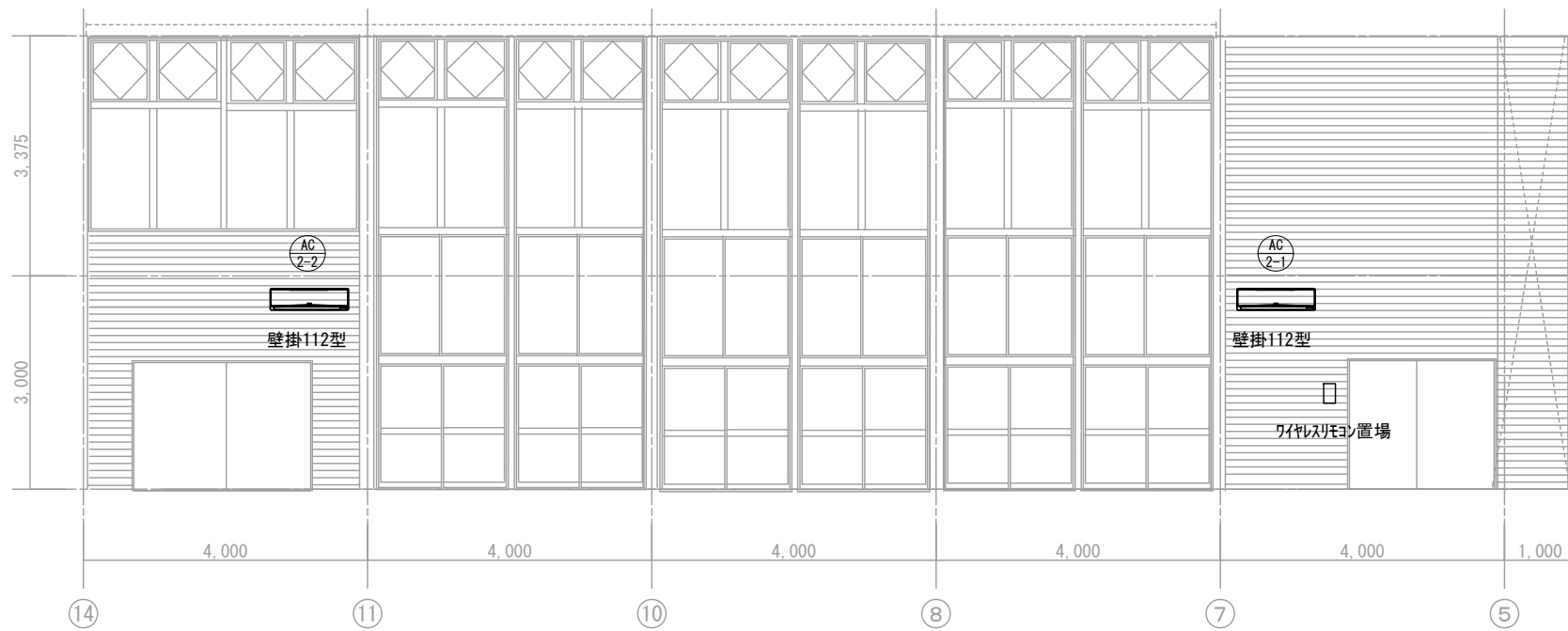




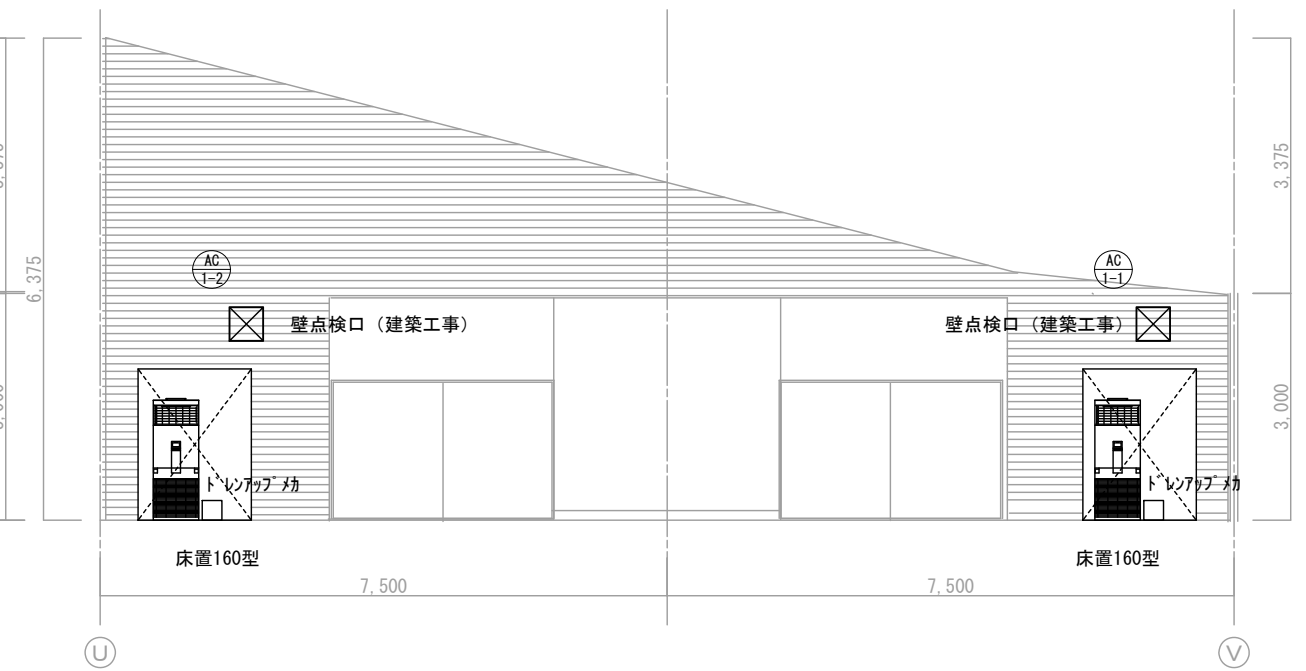
遊戯室 北面 展開図 S:1/100



遊戯室 東面 展開図 S:1/100



遊戯室 南面 展開図 S:1/100



遊戯室 西面 展開図 S:1/100

